



令和9年度

学 生 募 集 要 項

学 校 推 薦 型 選 抜 II

法 文 学 部
教 育 学 部
理 学 部
医 学 部
歯 学 部
工 学 部
農 学 部
共 同 獣 医 学 部

入学者選抜実施日程

対 象 学 部	農学部以外	農学部
インターネット出願登録及び入学検定料等支払い手続き期間	令和8年11月13日(金)9時 ～11月25日(水)17時	令和9年1月15日(金)9時 ～1月26日(火)17時
出 願 期 間 (出願書類等の提出)	令和8年11月20日(金) ～11月25日(水)17時必着 ※提出は郵送のみ	令和9年1月22日(金) ～1月26日(火)17時必着 ※提出は郵送のみ
選 抜 実 施 日	令和8年12月12日(土)	個別テスト等は出願書類のみのため、選抜実施日はありません
合 格 者 発 表 日	令和9年2月10日(水)10時(予定)	
入 学 手 続 期 間	令和9年2月10日(水)～2月17日(水)17時必着	

やむを得ない事由によって、本要項の記載とは異なる日程、方法等で選抜を実施することがあります。
変更となる場合は決定次第、本学ホームページで公表いたします。

鹿 児 島 大 学

目 次

	頁
インターネット出願について・入試成績開示を希望する方へ	1
鹿児島大学憲章	2
教育目標、入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	3
I 募集人員、対象となる高等学校の学科等及び推薦人員	9
II 出願資格等	10
III 入学者選抜方法	12
IV 入学者選抜の実施教科・科目等について	14
V 教育学部の実技検査等	24
VI 採点・評価基準	25
VII 合否判定基準	28
VIII- i 出願手続（農学部以外）	30
VIII- ii 出願手続（農学部）	35
IX 受験上の注意	39
X 合格者発表	40
XI 入学手続	40
XII 他の選抜への出願等について	41
XIII 個人情報の取扱いについて	41
XIV 入試情報開示	42
XV 障害等のある入学志願者の事前相談	43
XVI 学生寮、入学料・授業料免除、入学料徴収猶予及び奨学金等	44

インターネット出願について

鹿児島大学では、インターネットによる出願手続を行っています。学生募集要項の「出願手続」のページをよく確認し、以下の流れにそって、出願情報の登録を行った後、入学検定料及び成績開示請求手数料（以下「入学検定料等」という。）の支払いを済ませたうえで、出願書類を鹿児島大学に送付してください。

インターネット出願の流れ

STEP 1 選抜区分の 確認

学生募集要項で、受験希望の学部・学科等の出願条件・検査科目・出願期間や検査日等を確認してください。

※事前に準備が必要な書類もありますので必ずご確認ください。



STEP 2 出願情報の 登録

パソコン又はスマートフォンから本学ホームページ「入試案内」の「インターネット出願について」にアクセスし、注意事項等をよくご確認ください。うえ、ネット出願登録サイトより出願情報の登録を行ってください。

※登録内容：選抜区分/志望学部・学科等/氏名・連絡先等の個人情報 など



STEP 3 入学検定料等 の支払い

入学検定料等の支払い方法を選択し、期限までにお支払いください。

※支払方法：クレジットカード/ネットバンキング/コンビニ/ATM(ペイジー)

※支払い手順の詳細は本学ホームページをご確認ください。

(URL： <https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/web03.html>)



STEP 4 出願書類の 印刷と郵送

出願確認票・宛名ラベルを、ネット出願サイトの「申込確認」画面からA4で印刷し、各種必要書類とともに宛名ラベルを貼った角2封筒に入れて、鹿児島大学へ出願期間に間に合うように郵送してください。

※複数の選抜区分に出願する際は必ず区分ごとに封筒を分けてください。



出願期間

本学で出願書類の受付を行います。

※受付状況はネット出願サイトの「申込確認」画面で確認可能です。書類の受理後は「受付状況：受付済」と表示されます。

検査前

学生募集要項に記載の受験票印刷可能日時以降に、「申込確認」画面から受験票を各自で印刷し、検査当日に必ず持参してください。

※受験案内も必ずご確認ください。

入試成績開示を 希望する方へ

入試成績開示はオンライン上で行います

- ☑ 入試成績開示請求は出願時の登録及び成績開示請求手数料の払い込みが必須です。出願後の開示請求はできませんのでご注意ください。
- ☑ 成績開示専用サイトへのログインの際に受験番号・生年月日・出願時に発行されるセキュリティコードが必要となりますので、紛失しないようにご注意ください。



インターネット出願に関する各種情報は「鹿大ホームページ」及び「鹿大公式LINE」で随時お知らせしますので確認してください。

URL： <https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/web03.html>



鹿児島大学憲章

鹿児島大学は、日本列島の南に位置し、アジアの諸地域に開かれ、海と火山と島々からなる豊かな自然環境に恵まれた地にある。この地は、我が国の変革と近代化を推進する過程で、多くの困難に果敢に挑戦する人材を育成してきた。このような地理的特性と教育的伝統を踏まえ、鹿児島大学は、学問の自由と多様性を堅持しつつ、自主自律と進取の精神を尊重し、地域とともに社会の発展に貢献する総合大学をめざす。

教 育

鹿児島大学は、学生の潜在能力の発見と適性の開花に努め、幅広い教養教育と高度な専門教育を行うとともに、地域の特性を活かした進取の気風を養う。

鹿児島大学は、真理を愛し、高い倫理性と社会性を備え、向上心を持って自ら困難に立ち向かい、国際社会で活躍しうる人材を育成する。

研 究

鹿児島大学は、個々の研究を重視するとともに、種々の学問分野における優れた研究者の連携により、21世紀を先導する研究者を育成する。

鹿児島大学は、地域の要請に応える研究を展開するとともに、普遍性を求める研究活動を推進し、世界水準の研究拠点をめざす。

社会貢献

鹿児島大学は、南九州を中心とする地域の産業の振興、医療と福祉の充実、環境の保全、教育・文化の向上など、地域社会の発展と活性化に貢献する。

鹿児島大学は、アジアや太平洋諸国との連携を深め、研究者や学生の双方向交流および国際共同研究・教育を推進し、人類の福祉、世界平和の維持、地球環境の保全に貢献する。

大学運営

鹿児島大学は、学長のリーダーシップのもと、全構成員が運営に責任をもって参画することにより、教育研究環境の充実を図る。

鹿児島大学は、大学の自治を礎とし、常に自己点検・評価を行うとともに、外部からの意見を積極的に反映させ、透明性の高い公正な大学運営を行うことにより、社会への責任を果たす。

2007年11月15日 制定

鹿児島大学教育目標

鹿児島大学は、進取の気風にあふれる総合大学として、学生の潜在能力の発見と適性の開花に努め、自主自律と進取の精神を有する人材の育成を目指す。そのために次の教育目標を掲げる。

1. 幅広い教養と高度な専門的知識・技能を身につけ、諸課題を発見・探究・解決する能力を育む。
2. 豊かな人間性と倫理観を身につけ、向上心をもって自ら困難に立ちむかう態度を養う。
3. 地域における活動に積極的に関わり、社会の発展に貢献できる行動力を養う。
4. グローバルな視野をもち、国際社会の発展に貢献できる実践的な能力を育む。

鹿児島大学の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

鹿児島大学は、教育目標に定める「進取の精神」を有する人材を育成するために、次のような学生を求めています。

1. 鹿児島大学の教育目標を理解し、それを実現できる基礎学力と自身の成長のために修学しようという意欲がある人
2. 地域／グローバル社会の多様性を理解し、さまざまな相手や状況に応じたコミュニケーションの必要性を認識している人
3. 地域／グローバル社会の一員であることを自覚し、社会の課題解決に向けて貢献する意志のある人
4. IT 革命から AI 革命へと進展する現代社会において、学術的方法を通じて多様な情報を批判的に検証・精査し、新たな知の探究・創出を目指す人

このような学生を適正に選抜するために、学部の募集単位ごとに、多様な選拔を実施します。

各学部・学科等の教育目標、入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

法文学部

教育目標

法文学部は、情報化、国際化および地域の変化に伴う諸問題に適切に対処できる現実的な問題解決能力をもつ人材の育成を教育目標にしています。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 人文社会科学を学ぶ上で必要となる幅広い基礎学力を備えている人
- (2) 地域社会と世界の人間・文化・社会に関心をもつ人
- (3) 現実に即した問題解決能力・言語能力・情報処理能力の習得に意欲のある人
- (4) 大学で自分の将来および可能性を探究する意欲のある人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

入試で課されている教科を中心とした幅広い基礎学力

- (1) 国語の基礎学力
- (2) 外国語の中でも特に英語の基礎学力
- (3) 地歴・公民における社会科学の基礎知識
- (4) 数学の基礎学力
- (5) 理科における自然科学の基礎知識
- (6) その他学科の特色に応じて求められる能力

3 入学者選抜の基本方針

大学入学共通テスト、面接または小論文、調査書（人文学科のみ）の成績の総合得点に基づいて、人文社会科学を学ぶ上で必要となる幅広い基礎学力、地域社会と世界の人間・文化・社会への関心、現実に即した問題解決能力・言語能力・情報処理能力の習得への意欲、大学で自分の将来および可能性を探究する意欲について、総合的に評価します。

※ 学科・コースのアドミッション・ポリシーについては、以下の法文学部ホームページを参照してください。

<https://kadai-houbun.jp/exam-2-2/#admission>

教育学部

教育目標

鹿児島大学の教育目標や教育学部の目的をうけて、教育学部では、次のような人材の育成を目標とする。

学校教育を取り巻く諸課題に対して、理論的かつ実践的に探究することのできる高度な専門性と豊かな人間性を兼ね備えた教員

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

教育学部では、「学校教育を取り巻く諸課題に対して、理論的かつ実践的に探究することのできる高度な専門性と豊かな人間性を備えた教員」の育成を目的としています。このようなことから、次のような人を求めています。

- (1) 幼稚園、小学校、中学校、高等学校や特別支援学校等の教員になりたいという志望が強く明確な人
- (2) 入学後に修める専門的な知識・技能を身につけるのに必要とされる基礎的な能力を備えている人
- (3) 教員になるための専門的な学習や実習等に積極的に取り組む意欲が旺盛な人
- (4) 児童・生徒や周囲の人々とのコミュニケーションを豊かに保とうとする意欲をもつ人
- (5) 自分の人間性を高めるために、たゆまず持続的に努力する人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

教員は、専門とする分野以外にも幅広い教養と学力を身につけることが求められています。また、本学部では教育実習をはじめ様々なかたちで人と関わる機会が多々あります。そのため、入学に際し以下のことを身につけておくことが望まれます。

- (1) 教員として必要な知識を学ぶための幅広い基礎学力
- (2) 学校現場での実習に際し、児童・生徒の模範となる規範意識
- (3) 規則正しい生活習慣
- (4) 様々な人と関わるための基本的マナー
- (5) 身近な事柄を知識と結びつける能力や、他者と協働する姿勢

3 入学者選抜の基本方針

入学者の選抜は、大学入学共通テストの成績、実技検査（初等教育コース音楽）、面接及び調査書の成績の総合得点により行い、高等学校で学んだ学力を重視し、教員になる意志と情熱をもちコミュニケーション能力豊かな人を評価します。

※ 課程・コースのアドミSSION・ポリシーについては、以下の教育学部ホームページを参照してください。

<https://www2-edu.edu.kagoshima-u.ac.jp/about/教育目標と方針/>

理 学 部

教育目標

理学部は多様な科学的問題に対応できる「幅広い課題探求能力の育成」を図ることを目標とし、次のような人材の育成を目指します。

- (1) 創造的で指導的な役割を担う専門的職業人として活躍できる人材
- (2) 未知の課題に挑戦する研究者・技術者として活躍できる高度な研究能力を有する人材

入学者受入方針（アドミSSION・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 自然科学に関する基礎的な知識と理解力を備えており、数学と理科に高い学力を有する人
- (2) 課題の発見と解決に積極的に取り組み、知的好奇心や探究心の旺盛な人
- (3) 広い学問的視野と適応性を兼ね備えて、自然と調和の取れた科学の発展に貢献できる人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

- (1) 高等学校で学ぶ国語、外国語等の基礎学力に加えて、理学科で必要とされる数学と理科の高い学力を身に付けてください。分からないことがあれば積極的に調べ、それでも分からないときは質問する習慣を身に付けてください。
- (2) 高等学校で学ぶ教科の学習や、課外活動などの様々な体験を通じて、論理的な思考能力と表現力を身に付けてください。

3 入学者選抜の基本方針

大学入学共通テストによって基礎学力が身に付いているかを判定し、個別テスト等で面接を課し、志望動機、学習意欲、基礎学力などについて、判定します。

※ 学科・プログラムのアドミSSION・ポリシーについては、以下の理学部ホームページを参照してください。

<https://sci-kagoshima-univ.jp/admissions/>

医学部

教育目標

医学部は、全人的医療を实践しうる医療人の育成並びに独創的研究を行える研究者及び優れた指導者の育成を目的とします。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 思いやりのある人
- (2) 幅広い基礎知識を有する人
- (3) 人の生命や地域／グローバル社会に深い関心をもつ人
- (4) 探究心があり、物事に積極的に取り組む人
- (5) AIなどの革新的技術を柔軟かつ適切に活用する意欲を持つ人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

- (1) 基礎的な学力
- (2) コミュニケーション能力
- (3) 医療への関心
- (4) 人を思いやる心
- (5) 物事に対する責任感
- (6) 探究心
- (7) 論理的な思考力

3 入学者選抜の基本方針

医学科は大学入学共通テストおよび面接により、基礎学力ならびに適性を判定します。

※ 医学科のアドミッション・ポリシーについては、以下の医学部ホームページを参照してください。

<https://www.kufm.kagoshima-u.ac.jp/~med/education-of-medicine/three-policy/#p01>

歯学部

教育目標

歯学部は「歯科医療人である前に良識豊かな人間であれ」という理念のもとに、下記の教育目標を達成します。

- (1) 全人的歯科医療を实践しうる歯学分野における幅広い知識と創造性に富む歯科医師および歯科医学教育者・研究者の育成
- (2) 地域医療に貢献しうる幅広い識見と人間性豊かな使命感にあふれる歯科医師および歯科医学教育者・研究者の育成
- (3) 国際社会においても卓越した貢献をなしうる歯科医師および歯科医学教育者・研究者の育成

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 生命への強い関心、人間としてのモラル、奉仕精神にあふれる人
- (2) 歯科医学の知識や技能を十分理解・修得できる基礎学力のある人
- (3) 歯科医療に情報科学技術を活用するための基礎的素養を備える人
- (4) 歯科医学に興味を持ち、科学的探究心の豊かな人
- (5) 幅広い視野と柔軟な感性を持ち、常に考え行動する資質のある人
- (6) 歯科医療人として社会に貢献しようとする強い意欲を持つ人

さらに、学校推薦型選抜Ⅱによる入学者として、歯科医療の発展に貢献しようとする強い意欲と情熱を持つ人を望んでいます。

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

高等学校の国語、数学、理科、地歴、公民、英語、情報などの幅広い基礎学力のほか、特に数学、理科、英語の高い知識・能力

3 入学者選抜の基本方針

大学入学共通テストの成績で幅広い基礎学力が身についているかを評価します。調査書及び面接で生命科学・歯科医学への意欲・関心、医療人としての適性等を評価します。

工学部

教育目標

知識基盤社会を先導する工学部は、高度な専門職業人の養成教育において、ひとりひとりの学生が自ら向上心をもって主体的に学修し、困難に立ち向かう「自主自律と進取の精神を有する学士（工学）」の育成を目指します。そのため、次の教育の目標を掲げます。

- (1) 「ものづくり」において地域社会及び国際社会で活躍できる技術者・研究者を目指す学生に、幅広い教養と高度な専門能力を育みます。
- (2) 獲得した知識や技術等を統合的に活用することにより、人類社会や文化と自然との調和ある発展に貢献する能力を養います。
- (3) 高度な工学技術や知識を、実社会における課題解決のために応用できる創成能力を養います。
- (4) 豊かな人間性と普遍的な倫理観に基づき、自ら向上心をもって次代を切り拓く力を養います。
- (5) 社会的な責任を担いつつ、グローバルな教養人として生涯にわたって自己研鑽に取り組む力を養います。

入学者受入方針（アドミSSION・ポリシー）

1 求める人材像

工学部は、本学部の教育目標に共感できる次のような人を、国内外から広く求めています。

- (1) 工学部の学位授与の方針を達成できる基礎学力ないしは素養のある人
- (2) 工学の面白さを学びたい、ものづくりに取り組んでみたい、技術開発に挑戦したい等の夢をもつ人
- (3) 自ら考え、主体的に学修する目的意識が明確で、そのための学修意欲が高い人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

高等学校レベルの国語、地歴、公民、数学、理科、外国語、情報などの基礎学力のほか、特に各学科の各プログラムでの専門教育に対応できる数学、理科の知識と能力が必要となります。

3 入学者選抜の基本方針

大学入学共通テストに加え、個別テスト等で面接などを課し、高校の調査書を含め、基礎学力、学習意欲、目的意識などを評価し選抜します。

※ 学科・プログラムのアドミSSION・ポリシーについては、以下の工学部ホームページを参照してください。

<https://www.eng.kagoshima-u.ac.jp/faculty/goal/>

農学部

教育目標

多様な自然環境と生物資源に恵まれた鹿児島県の地域特性を活かした主体性重視の実践教育及び分野横断型農学DX教育により、我が国の持続可能な農林食産業の発展と地域の課題解決に農学総合力と専門性を持って果敢に取り組み、新時代を自ら切り拓くことができる人材の育成を目標とします。

入学者受入方針（アドミSSION・ポリシー）

1 求める人材像

農学部は、次のような学生を国内外から広く求めています。

- (1) 農学関連分野に強い関心を持ち、将来これらの分野で活躍を目指す意欲のある人
- (2) 自然科学の幅広い知識と英語の基礎的な学力を備え、知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力の修得に意欲のある人
- (3) フィールドや生産現場での技術・研究に強い関心を持ち、農林業及び食品生命科学に関する実務・実技能力の向上を目指す人
- (4) 多様で持続的な社会の構築に参画し、地域社会、国際社会に貢献することを目指す人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

高等学校の国語、地理歴史、公民、数学、理科、英語、情報などの幅広い基礎学力のほか、特に数学、理科、英語の高い知識・能力を身につけていることが望ましいです。

3 入学者選抜の基本方針

大学入学共通テストの成績による幅広い学力の確認に加えて、高等学校の調査書と志望理由書を評価し、総合的に選抜します。

共同獣医学部

教育目標

国際水準の獣医学教育を体系的に創出・実践するとともに、学際協力により深い知識と高度な技術を備えた専門性の高い獣医師及び創造性豊かな研究者を養成し、幅広い見識と倫理観をもって人間社会の質的向上に貢献できる能力を培い、問題解決能力と自己資質を向上させる能力を涵養することで、地域に根ざすとともに、社会のニーズに対応した人間地球社会を俯瞰できる人材を輩出します。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

発展・進化する獣医科学及び畜産科学に取り組む知識欲と探求心、これを実践・活用する論理性と創造力及びチーム活動と共生社会形成のためのコミュニケーション能力の素養を備えた、次のような学生を求めています。

- (1) 獣医師の幅広い職責について理解し、獣医学を志す明確な目的意識を有する人
- (2) 動物を慈しみ、動物生命科学研究によって畜産資源の安定供給と安全性確保に貢献する目的意識のある人
- (3) 自然科学、人文・社会科学及び語学に関する基礎教科を満遍なく学習し、獣医学・畜産学の知識や技術を十分に理解、修得するための基礎学力を身につけている人
- (4) 人と動物の健全な共生社会実現のために積極的に取り組む意思を有し、社会的にコミュニケーションがとれる人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

高等学校で学ぶ教科・科目における基礎学力と思考力が必要になります。また、小論文及び面接においては自分の考えを論理的にまとめて明確に表現する能力を身につけておく必要があります。

3 入学者選抜の基本方針

大学入学共通テストで6教科8科目を課すとともに、個別テスト等で小論文及び面接を課し、基礎学力、志望動機、勉学意欲、理解力、分析力、論理的思考力、表現力、適性を評価します。

※ 共同獣医学科のアドミッション・ポリシーについては、以下の共同獣医学部ホームページを参照してください。

<https://www.vet.kagoshima-u.ac.jp/department/vet/#policy>

I 募集人員、対象となる高等学校の学科等及び推薦人員

学 部	学 科 等		募集人員	対 象 と な る 高 等 学 校 の 学 科 等	高 等 学 校 か ら の 推 薦 人 員
法文学部	法経 社会 学科	法学コース	9人	全学科	各校から2人以内
		地域社会コース・ 経済コース	30人	全学科	各校から2人以内
	人文 学科	多元地域文化コース	20人	全学科	各校から2人以内
		心理学コース	8人	全学科	各校から2人以内
教育学部 ^{※1}	初等 教育 コース	一般（一般枠）	15人	全学科	各校から2人以内
		一般（地域教員希望枠）	9人	全学科	各校から2人以内
		音楽	5人	全学科	各校から3人以内
		保健体育	9人	全学科	各校から3人以内
	中等 教育 コース	国語	3人	全学科	各校から2人以内
		社会	2人	全学科	各校から2人以内
		英語	2人	全学科	各校から2人以内
		数学	2人	全学科	各校から2人以内
		理科	3人	全学科	各校から2人以内
	理 学 科	数理情報科学プログラム	10人	全学科	各校から5人以内
		物理・宇宙プログラム	11人	全学科	各校から5人以内
		化学プログラム	9人	全学科	各校から5人以内
		生物学プログラム	9人	全学科	各校から5人以内
		地球科学プログラム	8人	全学科	各校から5人以内
医 学 部	医学科		20人 ^{※2}	全学科	各校から5人以内
歯 学 部	歯学科		8人	全学科	各校から3人以内
工 学 部	先 進 工 学 科	機械工学プログラム	10人	全学科	各校から3人以内
		電気電子工学プログラム	10人	全学科	各校から3人以内
		海洋土木工学プログラム	2人	高等学校設置基準第5条第2号に規定する「専門教育を主とする学科」のうち職業教育を主とする学科及び同条第3号に規定する総合学科 ^{※3}	各校とも各科から2人以内
			10人	普通科あるいはこれに準ずる学科	各校から3人以内
		化学工学プログラム	2人	工業化学科、化学工学科、環境化学科、材料技術科、機械科あるいはこれに準ずる学科、もしくは総合学科 ^{※3}	各校から2人以内
			6人	普通科あるいはこれに準ずる学科	各校から3人以内
		化学生命工学プログラム	9人	全学科	各校から3人以内
		情報・生体工学プログラム	4人	高等学校設置基準第5条第2号に規定する「専門教育を主とする学科」のうち職業教育を主とする学科及び同条第3号に規定する総合学科 ^{※3}	各校から2人以内
			15人	普通科あるいはこれに準ずる学科	各校から3人以内
		建築学プログラム	11人	全学科	各校から3人以内
農 学 部	農学科		34人	全学科	人数制限なし
共同獣医学部	共同獣医学科		2人	全学科	各校から2人以内

(注) 学校推薦型選抜Ⅱと総合型選抜（自己推薦型選抜）の併願はできません。

(注) 学校推薦型選抜Ⅱ（医学部医学科を除く）の入学手続完了者が募集人員に満たない場合は、その欠員は一般選抜（前期日程）の募集人員に加えます。ただし、教育学部学校教育教員養成課程初等教育コース音楽及び保健体育の欠員は、一般選抜（前期日程）の初等教育コース一般の募集人員に加えます。

※1 教育学部への出願を希望する者は、本学ホームページに掲載している「こども性暴力防止法の施行に伴う留意点」を、必ず確認してください。（URL）<https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/>

※2 医学部医学科においては、地域枠に係る臨時定員増を申請中（20人）であり、現時点において確定した人数ではありません。今後、確定した募集人員について、申請中の人数から変更がある場合は、本学ホームページ等において公表します。

※3 総合学科については履修科目を確認のうえ判断しますので、事前に各学部等入試担当係に問い合わせてください。

Ⅱ 出願資格等

次の各号に該当する者で、志願学部・学科等が指定する令和9年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テストの所定の教科・科目（15～20頁参照）を受験し、高等学校（中等教育学校、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が認定又は指定する在外教育施設を含む。以下同じ。）における学業成績・人物が優秀で、さらに高度の学業を修得する熱意と能力を有する者として高等学校長が責任をもって推薦できるもの。

なお、過年度の大学入学共通テストの成績については、令和9年度入学者選抜には利用しません。

1 対象となる高等学校の学科に在学し、令和9年3月までに卒業見込みの者

なお、次の学部・学科等にあつては、以下に定めるとおりとします。

(1) 教育学部学校教育教員養成課程初等教育コース一般（地域教員希望枠）、理学部理学科及び歯学部歯学科は、対象となる高等学校の学科に在学し、令和9年3月までに卒業見込みの者、又は令和8年3月に卒業した者

(2) 医学部医学科は、鹿児島県内の高等学校に在学し、令和9年3月までに卒業見込みの者、又は鹿児島県内の高等学校を卒業した者

ただし、通信制高校（通学コース*の学生は除く）においては、キャンパスの所在が鹿児島県内であり、鹿児島県内に在住のうえ、令和9年3月までに卒業見込みの者、又は卒業した者

※通信制高校の通学コースを令和9年3月までに卒業見込みの者、又は卒業した者が出願する場合は、事前に出願要件について問い合わせること。

(3) 農学部農学科は、対象となる高等学校の学科に在学し、令和9年3月までに卒業見込みの者、又は令和6年3月以降に卒業した者

2 合格した場合は、入学することを確約できる者

3 次に掲げる学部・学科等にあつては、以下の推薦要件を満たす者

学部	学 科 等		推 薦 要 件
法文学部	法経社会学科	法学コース	高等学校の調査書の「学習成績概評」がAである者
		地域社会コース・経済コース	
	人文学科	多元地域文化コース	高等学校の調査書の「学習成績概評」がAである者
		心理学コース	(1) 高等学校の調査書の「学習成績概評」がAである者 (2) 心理学の修得に具体的な興味と熱意がある者
教育学部	学校教育教員養成課程	一般（一般枠）	高等学校の調査書の「全体の学習成績の状況」が4.1以上で、教員になる意欲と熱意がある者
		一般（地域教員希望枠）	(1) 高等学校の調査書の「全体の学習成績の状況」が3.8以上である者 (2) 卒業後は、鹿児島県の教員として教職に就くことを強く希望する者 ※本選抜は、鹿児島県において学校教員となることを強く志望する学生を募集し、離島・へき地を含む多様な教育環境において、教育課題の解決に意欲を持ち、ICT活用や教育DXに係る知見をふまえながら、地域のリソースや各種データを活かした教育実践を展開できる教員を養成し、輩出することを目的としています。 入学後は、鹿児島県の地域課題に対応した教育プログラムや教育実習等を履修することになります。
		音楽	(1) 高等学校の調査書の「全体の学習成績の状況」が3.8以上である者 (2) 音楽への興味・関心が高く、勉学意欲があり、更に教員を強く志望する者 (3) 発表会やコンクールへの参加歴等（部活動や一般団体での活動を含む。）、音楽実技活動の実績がある者
		保健体育	高等学校の調査書の「全体の学習成績の状況」が3.8以上で、教員になる意欲と熱意がある者

（次頁へつづく）

(前頁からつづく)

学部	学 科 等		推 薦 要 件
教 育 学 部	学校教育教員養成課程 中等教育コース	国語	高等学校の調査書の「学習成績概評」がAで、教員になる意欲と熱意がある者
		社会	高等学校の調査書の「全体の学習成績の状況」が4.1以上で、教員になる意欲と熱意がある者
		英語	高等学校の調査書の「全体の学習成績の状況」が4.1以上で、教員になる意欲と熱意がある者
		数学	(1) 数学Ⅲ（理数科は理数数学Ⅱ）を履修している者 (2) 高等学校の調査書の「全体の学習成績の状況」が4.1以上で、数学への興味・関心が高く、教員を強く志望する者
		理科	高等学校の調査書の「全体の学習成績の状況」が4.1以上で、教員になる意欲と熱意がある者
理 学 部	理学科	数理情報科学プログラム	数学及び情報科学への興味・関心が高い者
		物理・宇宙プログラム	物理学及び天文学への興味・関心が高い者
		化学プログラム	化学への興味・関心が高い者
		生物学プログラム	生物学への興味・関心が高い者
		地球科学プログラム	地学への興味・関心が高い者
医 学 部	医学科	(1) 高等学校の調査書の「学習成績概評」がAで、鹿児島県における地域医療に従事しようとする強い意欲と情熱を持つ者 (2) 入学後は「鹿児島県医師修学資金」の貸与と鹿児島県キャリア形成卒前支援プランの適用を受け、大学卒業後は鹿児島県キャリア形成プログラムの適用を受ける者 ※医師修学資金貸与制度 鹿児島県知事が指定する医療機関等に医師として勤務しようとする者に対し、修学に必要な資金を貸与することにより、地域医療を確保することを目的とする制度 ※鹿児島県キャリア形成卒前支援プラン 鹿児島大学医学部の教育カリキュラムを基盤としつつ、地域医療へ貢献する意思を有する学生に対し、地域医療や将来の職業選択に対する意識の涵養を図り、対象学生が学生の期間を通じて、地域医療に貢献するキャリアを描けるように支援することを目的とするプラン ※鹿児島県キャリア形成プログラム 医師が不足している地域における医師の確保と、対象医師の能力の開発・向上の両立を目的に、原則9年間、鹿児島県が指定するへき地を含む鹿児島県内の医療機関等で臨床研修及び就業をするプログラム	
歯 学 部	歯学科	(1) 高等学校の調査書の「学習成績概評」がAである者 (2) 歯科医療の発展に貢献しようとする強い意欲と情熱を持つ者	
工 学 部	全学科 (全プログラム)	(1) 専門分野を修得できる基礎学力を有し、学修意欲が高い者 (2) 工学・ものづくり・技術開発等への興味・関心が高い者	
農 学 部	農学科	農林業・食品産業への興味・関心が高い者	
共同獣医学部	共同獣医学科	獣医師になる強い意欲と情熱があり、入学後に「鹿児島県獣医師確保対策修学資金(県事業)」あるいは「鹿児島県獣医師養成確保修学資金(国事業)」の貸与を受け、大学卒業後は鹿児島県の獣医師職員あるいは鹿児島県内の農業共済組合に獣医師としての勤務を希望する者 【(参考) 在学生に対する修学資金について】 ※(鹿児島県) 獣医師確保対策修学資金 ※(鹿児島県農業共済組合) 鹿児島県NOSAⅠ獣医師修学資金 注意点：鹿児島県NOSAⅠ獣医師修学資金は、予算の関係で修学生の採用人数に限度があり、修学生とならないこともあります。修学生にならなかったことにより翌年度以降の申請資格がなくなることはありませんので再度申請できます。	

Ⅲ 入学者選抜方法

1 選抜方法

学部	学科等		選抜方法	
法文学部	法経社会科学科	法学コース	大学入学共通テスト及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。 調査書、高等学校長の推薦書及び自己推薦書は選抜の際の基礎資料とします。	
		地域社会コース・経済コース	大学入学共通テスト及び小論文の成績の総合得点に基づいて選抜します。 調査書及び高等学校長の推薦書は選抜の際の基礎資料とします。	
	人文学科	多元地域文化コース	大学入学共通テスト、小論文及び調査書の成績の総合得点に基づいて選抜します。 高等学校長の推薦書は選抜の際の基礎資料とします。	
		心理学コース	大学入学共通テスト、面接及び調査書の成績の総合得点に基づいて選抜します。 高等学校長の推薦書は選抜の際の基礎資料とします。	
教育学部	学校教育教員養成課程	初等教育コース	一般（一般枠）	大学入学共通テスト、面接及び調査書の成績の総合得点に基づいて選抜します。 高等学校長の推薦書は選抜の際の基礎資料とします。
			一般(地域教員希望枠)	大学入学共通テスト、面接及び調査書の成績の総合得点に基づいて選抜します。 高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。
			音楽	大学入学共通テスト、実技検査、面接及び調査書（音楽実技活動の実績調書を含む。）の成績の総合得点に基づいて選抜します。 高等学校長の推薦書は選抜の際の基礎資料とします。
			保健体育	大学入学共通テスト、面接及び調査書（実技調書を含む。）の成績の総合得点に基づいて選抜します。 高等学校長の推薦書は選抜の際の基礎資料とします。
		中等教育コース 国語、社会、英語、数学、理科		大学入学共通テスト、面接及び調査書の成績の総合得点に基づいて選抜します。 高等学校長の推薦書は選抜の際の基礎資料とします。
理 学 部	理学科（全プログラム）		大学入学共通テスト及び面接の成績に基づいて総合的に選抜します。 調査書及び高等学校長の推薦書は選抜の際の基礎資料とします。	
医 学 部	医学科		大学入学共通テスト及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。 調査書及び高等学校長の推薦書は選抜の際の基礎資料とします。	
歯 学 部	歯学科		大学入学共通テスト及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。 調査書及び高等学校長の推薦書は選抜の際の基礎資料とします。	
工 学 部	先進工学科	機械工学プログラム	大学入学共通テスト、面接及び調査書の成績の総合得点に基づいて選抜します。 高等学校長の推薦書は選抜の際の基礎資料とします。	
		電気電子工学プログラム		
		海洋土木工学プログラム		
		化学工学プログラム		
		化学生命工学プログラム		
		情報・生体工学プログラム		
	建築科	建築学プログラム	大学入学共通テスト、面接及び調査書の成績の総合得点に基づいて選抜します。 高等学校長の推薦書は選抜の際の基礎資料とします。	
農 学 部	農学科		大学入学共通テスト、調査書及び志望理由書の成績の総合得点に基づいて選抜します。 高等学校の推薦書は選抜の際の基礎資料とします。	
共同獣医学部	共同獣医学科		大学入学共通テスト、小論文及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。 調査書及び高等学校長の推薦書は選抜の際の基礎資料とします。	

2 小論文・面接の実施日等

実施日 令和8年12月12日（土）

場 所 志願する学部・学科の検査場

※検査場案内図等の詳細は、受験票印刷時に「受験案内」（34頁6参照）で確認してください。

3 小論文等の時間割

学部・学科等	時刻	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
法文学部									
法経社会学科 法学コース		面接 9:00～							
地域社会コース・ 経済コース	8:30 集合	小論文 9:00～10:30							
人文学科 多元地域文化コース		小論文 9:00～11:00							
心理学コース						12:30 集合	面接 13:00～		
教育学部									
学校教育教員養成課程 初等教育コース 一般（一般枠） 一般（地域教員希望枠）		面接 9:00～							
音楽	8:40 集合	実技検査 9:00～ 面接（実技検査終了後）							
保健体育		面接 9:00～							
中等教育コース 国語、社会、英語、 数学、理科						12:30 集合	面接 13:00～		
理学部									
理学科 数理情報科学プログラム 物理・宇宙プログラム 化学プログラム 生物学プログラム 地球科学プログラム	8:40 集合	面接 9:00～ 面接の受験を免除された者は、来学の必要はありません。 ^{※1}							
医学部									
医学科	8:30 集合	面接 9:00～							
歯学部									
歯学科	8:30 集合	面接用資料 ^{※2} 9:00～9:50	面接 10:20～						
工学部									
先進工学科 機械工学プログラム 電気電子工学プログラム 海洋土木工学プログラム 化学工学プログラム 化学生命工学プログラム 情報・生体工学プログラム	8:40 集合	面接 9:00～							
建築学科									
建築学プログラム						12:40 集合	面接 13:00～		
農学部									
農学科		個別テスト等は出願書類のみのため、来学の必要はありません。							
共同獣医学部									
共同獣医学科	8:40 集合	小論文 9:00～11:00					面接 13:00～		

（注）面接の終了時間は、受験者数により前後する場合があります。

※1 理学部については、面接の受験を免除された者は、来学する必要はありません。なお、詳細は25頁「3面接」及び32～33頁の出願者が準備する出願書類等のうち、「7学業成績証明書の写し」欄を確認してください。

※2 歯学部歯学科では、受験者に面接用資料を作成させ（作文、40分）、それらに基づき面接を行います。

Ⅳ 入学者選抜の実施教科・科目等について

志望する学部・学科等が指定する大学入学共通テストの利用教科・科目に対し、実際に受験した教科・科目が不足している場合や相違がある場合、又は第1解答科目の選択に誤りがある場合は、「出願無資格者」として取り扱いますので注意してください。

教科・科目名の表記について

1 大学入学共通テストの利用教科・科目名は、次のように略しています。

(本学が実施する個別テスト等の出題教科・科目名についても同様に略しています。)

- 国語→国
『国語』→「国」
- 地理歴史→地歴
『地理総合、地理探究』→「地理」、『歴史総合、日本史探究』→「日本史」、
『歴史総合、世界史探究』→「世界史」、『地理総合／歴史総合／公共』→「地歴公」
- 公民
『公共、倫理』→「公倫」、『公共、政治・経済』→「公政経」、
(再掲)『地理総合／歴史総合／公共』→「地歴公」
- 数学→数
『数学Ⅰ、数学A』→「数ⅠA」、『数学Ⅰ』→「数Ⅰ」、
『数学Ⅱ、数学B、数学C』→「数ⅡBC」
- 理科→理
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』→「理科基礎」、
『物理』→「物」、『化学』→「化」、『生物』→「生」
- 外国語→外
『英語』→「英」、『ドイツ語』→「独」、『フランス語』→「仏」、『中国語』→「中」、
『韓国語』→「韓」
- 情報→情
『情報Ⅰ』→「情Ⅰ」

(注) 大学入学共通テストの出題科目の表記については、文部科学省通知のとおりとしています。

2 大学入学共通テストの利用方法については、次の例のように利用教科・科目名、利用方法を示しています。

【例】

地理、日本史、世界史から1科目を選択 → 地理、日本史、世界史から1

地歴又は公民から1科目選択 → 地理、日本史、世界史、地歴公 } から1
公倫、公政経

理科から2科目を選択 → 理科基礎、物、化、生、地学から2

※学部・学科等により選択解答の方法が異なるため、注意書きを十分確認してください。

法文学部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」において、1科目のみを課している場合は、第1解答科目として選択解答してください。

学科等名		大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等												
		教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技等	面接	調査書	配点合計	
法経社会学科	法学コース	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 地理、日本史、世界史、地歴公倫、公政経 数ⅠＡ、数ⅠからⅠ 数ⅡＢＣ 理科基礎、物、化、生、地学からⅠ 英、独、仏、中、韓からⅠ 情Ⅰ 〔６教科８科目又は７教科８科目〕	その他	面接	共通テスト	150	150	100	50	150	10					610	
						個別テスト等									300		300	
						計	150	150	100	50	150	10			300		910	
	地域社会コース・経済コース	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 地理、日本史、世界史、地歴公倫、公政経 数ⅠＡ、数ⅠからⅠ 数ⅡＢＣ 理科基礎、物、化、生、地学からⅠ 英、独、仏、中、韓からⅠ 情Ⅰ 〔６教科８科目又は７教科８科目〕	その他	小論文	共通テスト	150	100	150	50	150	20					620	
						個別テスト等							900				900	
						計	150	100	150	50	150	20	900				1520	
人文学科	多元地域文化コース	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 地理、日本史、世界史 公倫、公政経 数ⅠＡ、数ⅠからⅠ 数ⅡＢＣ 理科基礎、物、化、生、地学からⅠ 英、独、仏、中、韓からⅠ 情Ⅰ 〔６教科８科目又は７教科８科目〕	その他	小論文 調査書	共通テスト	150	150	100	50	150	20					620	
						個別テスト等							800			600	1400	
						計	150	150	100	50	150	20	800			600	2020	
	心理学コース	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 地理、日本史、世界史 公倫、公政経 数ⅠＡ、数ⅠからⅠ 数ⅡＢＣ 理科基礎、物、化、生、地学からⅠ 英、独、仏、中、韓からⅠ 情Ⅰ 〔６教科８科目又は７教科８科目〕	その他	面接 調査書	共通テスト	150	100	150	50	150	20					620	
						個別テスト等										200	100	300
						計	150	100	150	50	150	20				200	100	920

教育学部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」において、1科目のみを課している場合は、第1解答科目として選択解答してください。

学科等名		大学入学共通テストの利用教科・科目名				個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等											
		教科	科目名等			教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技等	面接	調査書	配点合計
学校 教育 教員 養成 課程	初等教育コース	一般（一般枠）	国 地歴 公民 数 理 外 情 文系受験型	国 地理、日本史、世界史、地歴公 倫、公政経 数ⅠＡ、数ⅡＢＣから１又は２ 理科基礎、物、化、生、地学から１又は２ 英、独、仏、中、韓から１ 情Ⅰ 〔「日本史」又は「世界史」を選択解答する場合、他の１科目は、「地理」、「公倫」、「公政経」、「地歴公」から選択解答すること。〕 〔６教科８科目又は７教科８科目〕	その他	面接 調査書	共通 テスト	200	200	200 ※	200 ※	200	20						920
							個別 テスト等								400	200	600		
							計	200	200	200 ※	200 ※	200	20		400	200	1520		
		一般（地域教員希望枠）	国 地歴 公民 数 理 外 情 理系受験型	国 地理、日本史、世界史、地歴公 倫、公政経 数ⅠＡ 数ⅡＢＣ 理科基礎、物、化、生、地学から２ 英、独、仏、中、韓から１ 情Ⅰ 〔６教科８科目〕	その他	面接 調査書	共通 テスト	200	100	200	200	200	20					920	
							個別 テスト等								400	200	600		
							計	200	100	200	200	200	20		400	200	1520		
	音楽	一般（一般枠）	国 地歴 公民 数 理 外 情 文系受験型	国 地理、日本史、世界史、地歴公 倫、公政経 数ⅠＡ、数ⅡＢＣから１又は２ 理科基礎、物、化、生、地学から１又は２ 英、独、仏、中、韓から１ 情Ⅰ 〔「日本史」又は「世界史」を選択解答する場合、他の１科目は、「地理」、「公倫」、「公政経」、「地歴公」から選択解答すること。〕 〔６教科８科目又は７教科８科目〕	その他	面接 調査書	共通 テスト	200	200	200 ※	200 ※	200	20					920	
							個別 テスト等								600	300	900		
							計	200	200	200 ※	200 ※	200	20		600	300	1820		
		一般（地域教員希望枠）	国 地歴 公民 数 理 外 情 理系受験型	国 地理、日本史、世界史、地歴公 倫、公政経 数ⅠＡ 数ⅡＢＣ 理科基礎、物、化、生、地学から２ 英、独、仏、中、韓から１ 情Ⅰ 〔６教科８科目〕	その他	面接 調査書	共通 テスト	200	100	200	200	200	20				920		
							個別 テスト等							600	300	900			
							計	200	100	200	200	200	20		600	300	1820		
保健体育	一般（一般枠）	国 地歴 公民 数 理 外 情 文系受験型	国 地理、日本史、世界史、地歴公 倫、公政経 数ⅠＡ、数ⅡＢＣから１又は２ 理科基礎、物、化、生、地学から１又は２ 英、独、仏、中、韓から１ 情Ⅰ 〔６教科８科目又は７教科８科目〕	その他	実技検査 面接 調査書	共通 テスト	200	200	200 ※	200 ※	200	20					920		
						個別 テスト等							500	300	300	1100			
						計	200	200	200 ※	200 ※	200	20		500	300	300	2020		
	一般（一般枠）	国 地歴 公民 数 理 外 情 理系受験型	国 地理、日本史、世界史、地歴公 倫、公政経 数ⅠＡ、数ⅡＢＣから１又は２ 理科基礎、物、化、生、地学から１又は２ 英、独、仏、中、韓から１ 情Ⅰ 〔６教科８科目又は７教科８科目〕	その他	面接 調査書	共通 テスト	200	200	200 ※	200 ※	200	20				920			
						個別 テスト等							300	300	600				
						計	200	200	200 ※	200 ※	200	20		300	300	1520			

教育学部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」において、1科目のみを課している場合は、第1解答科目として選択解答してください。

学科等名				大学入学共通テストの利用教科・科目名				個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等											
				教科	科目名等			教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技等	面接	調査書	配点合計
学校 教育 教員 養成 課程	中等 教育 コース	国語	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 地理、日本史、世界史、地歴公 倫、公政経 数ⅠA、数ⅡBCから1又は2 理科基礎、物、化、生、地学から1又は2 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ 〔「日本史」又は「世界史」を選択解答する場合、他の1科目 は、「地理」、「公倫」、「公政経」、「地歴公」から選択解答す ること。 〔6教科8科目又は7教科8科目〕	そ の 他	面接 調査書	共通 テスト	200	200	200 ※	200 ※	200	20						920		
						個別 テスト等								400	200	600					
						計	200	200	200 ※	200 ※	200	20			400	200	1520				
					そ の 他	面接 調査書	共通 テスト	200	300	150 ※	150 ※	200	20					920			
						個別 テスト等								400	200	600					
						計	200	300	150 ※	150 ※	200	20			400	200	1520				
	英語	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 地理、日本史、世界史、地歴公 倫、公政経 数ⅠA、数ⅡBCから1又は2 理科基礎、物、化、生、地学から1又は2 英 情Ⅰ 〔「日本史」又は「世界史」を選択解答する場合、他の1科目 は、「地理」、「公倫」、「公政経」、「地歴公」から選択解答す ること。 〔6教科8科目又は7教科8科目〕	そ の 他	面接 調査書	共通 テスト	200	200	150 ※	150 ※	300	20						920			
					個別 テスト等								400	200	600						
					計	200	200	150 ※	150 ※	300	20			400	200	1520					
				数学	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 地理、日本史、世界史、地歴公 倫、公政経 数ⅠA 数ⅡBC 理科基礎、物、化、生、地学から2 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ 〔6教科8科目〕	そ の 他	面接 調査書	共通 テスト	100	100	400	200	100	20					920	
								個別 テスト等									400	200	600		
								計	100	100	400	200	100	20			400	200	1520		
理科			そ の 他	面接 調査書	共通 テスト	100	100	200	400	100	20						920				
				個別 テスト等									400	200	600						
				計	100	100	200	400	100	20			400	200	1520						

理学部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」において、1科目のみを課している場合は、第1解答科目として選択解答してください。

学科等名		大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等											
		教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技等	面接	調査書	配点合計
理 学 科	数理解科学プログラム	国 地歴 公民 数 理 外	国 地理、日本史、世界史、地歴公倫、公政経 数Ⅰ A 数Ⅱ B C 物、化、生、地学から 2 英、独、仏、中、韓から 1 [5 教科 7 科目]	その他	面接	共通テスト	150	50	400	200	200						1000
						個別テスト等									※		※
						計	150	50	400	200	200				※		※
	物理・宇宙プログラム 化学プログラム 生物学プログラム 地球科学プログラム		その他	面接	共通テスト	150	50	300	300	200							1000
					個別テスト等										※		※
					計	150	50	300	300	200					※		※

医学部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」において、1科目のみを課している場合は、第1解答科目として選択解答してください。

学科等名	大学入学共通テストの利用教科・科目名				個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等											
	教科	科目名等			教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技等	面接	調査書	配点合計
医学科	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 地理、日本史、世界史 公倫、公政経 数ⅠA 数ⅡBC 物、化、生から2 英情Ⅰ	}	から1	その他	面接	共通 テスト	200	100	200	200	200	25					925
							個別 テスト等									80		80
							計	200	100	200	200	200	25			80		1005
		[6教科8科目]																

歯学部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」において、1科目のみを課している場合は、第1解答科目として選択解答してください。

学科等名	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等											
	教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技等	面接	調査書	配点合計
歯学科	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 地理、日本史、世界史、地歴公倫、公政経 数ⅠA 数ⅡBC 物、化、生から2 英情Ⅰ [6教科8科目]	その他	面接	共通テスト	200	100	200	200	200	30					930
					個別テスト等									200		200
					計	200	100	200	200	200	30			200		1130

工学部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」において、1科目のみを課している場合は、第1解答科目として選択解答してください。

学科等名	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等													
	教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技等	面接	調査書	配点合計			
先進工学科	機械工学プログラム	数理外	数ⅡBC 物 英、独、仏、中、韓から1 〔理科においては、「物」を第1解答科目として〕 〔選択解答すること。〕 〔3教科3科目〕	その他	面接調査書	共通テスト			250	250	100						600		
						個別テスト等							250	150	400				
						計			250	250	100			250	150	1000			
	電気電子工学プログラム			その他	面接調査書	共通テスト			200	200	200					600			
						個別テスト等								300	100	400			
						計			200	200	200			300	100	1000			
	海洋土木工学プログラム 〔専門教育を主とする学科及び総合学科〕 〔普通科あるいはこれに準ずる学科〕	数理	数ⅠA 数ⅡBC 物、化、生、地学から1 〔2教科3科目〕	その他	面接調査書	共通テスト			300	200						500			
						個別テスト等							250	250	500				
						計			300	200			250	250	1000				
	化学工学プログラム 〔専門教育を主とする学科及び総合学科〕	数情理	数ⅠA 数ⅡBC 情Ⅰ 物、化、生、地学から1 〔2教科3科目又は3教科3科目〕	その他	面接調査書	共通テスト			400※	200		200※				600			
						個別テスト等								300	100	400			
						計			400※	200		200※		300	100	1000			
	化学工学プログラム 〔普通科あるいはこれに準ずる学科〕	数理	数ⅠA 数ⅡBC 物、化、生、地学から1 〔2教科3科目〕	その他	面接調査書	共通テスト			400	200						600			
						個別テスト等								300	100	400			
						計			400	200			300	100	1000				
化学生命工学プログラム	数理	数ⅠA 数ⅡBC 物、化、生、地学から2 〔2教科4科目〕	その他	面接調査書	共通テスト			300	300						600				
					個別テスト等									150	100	250			
					計			300	300				150	100	850				
情報・生体工学プログラム 〔専門教育を主とする学科及び総合学科〕	国数理外情	国 数ⅠA 数ⅡBC 物、化、生、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ 〔5教科6科目〕	その他	面接調査書	共通テスト	100		200	100	100	100				600				
					個別テスト等									400	100	500			
					計	100		200	100	100	100			400	100	1100			
情報・生体工学プログラム 〔普通科あるいはこれに準ずる学科〕	数情	数ⅠA 数ⅡBC 情Ⅰ 〔2教科3科目〕	その他	面接調査書	共通テスト			400			100				500				
					個別テスト等									400	200	600			
					計			400			100		400	200	1100				
建築学科	建築学プログラム	国地歴公民情数理外	国 地理、日本史、世界史、地歴公倫、公政経 情Ⅰ 数ⅠA 数ⅡBC 物、化、生、地学から2 英、独、仏、中、韓から1 〔5教科7科目〕	その他	面接調査書	パターンa注	共通テスト	200	125※	200	125	200	125※				850		
							個別テスト等									100	50	150	
							計	200	125※	200	125	200	125※		100	50	1000		
						パターンb注	共通テスト	100	50※	250	250	200	50※						850
							個別テスト等										100	50	150
							計	100	50※	250	250	200	50※		100	50	1000		

注) 工学部建築学科は、2つの配点パターン (a: 文系科目重視型、b: 理系科目重視型) のうち総合得点がより高得点となるパターンを合否判定に利用します。

農学部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」において、1科目のみを課している場合は、第1解答科目として選択解答してください。

学科等名	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等											
	教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技等	面接	調査書等	配点合計
農学科	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 地理、日本史、世界史、地歴公倫、公政経 数ⅠA、数Ⅰから1 数ⅡBC 理科基礎、物、化、生、地学から2 英情Ⅰ [6教科8科目]	その他	調査書 志望理由書	共通テスト	200	100	300	300	300	25					1225
		個別テスト等											150※ 150※	300		
		計		200	100	300	300	300	25				300	1525		

共同獣医学部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」において、1科目のみを課している場合は、第1解答科目として選択解答してください。

学科等名	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等											
	教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技等	面接	調査書	配点合計
共同獣医学科	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 地理、日本史、世界史 公倫、公政経 数Ⅰ A 数Ⅱ B C 物、化、生から 2 英情Ⅰ [6 教科 8 科目]	その他	小論文 面接	共通 テスト	200	100	200	200	300	20					1020
					個別 テスト等						200		200		400	
					計	200	100	200	200	300	20	200		200		1420

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄について

- 1 地理歴史及び公民を課す学部・学科等において、指定した教科・科目数を超えて受験している場合は、第1解答科目の成績を利用します。
- 2 「地歴公」については、地理総合、歴史総合及び公共の3つの出題範囲のうちから、2つを選択する必要があります。
また、地理歴史及び公民を2科目受験する場合については、以下のとおりです。
(1)「公倫」と「公政経」の組合せを選択することはできません。
(2)「地歴公」を選択する場合は、選択解答した問題の出題範囲と同一名称を含む科目の組合せを選択することはできません。
- 3 数学を課す学部・学科等において、指定した科目数を超えて受験している場合は、得点の高い科目の成績を利用します。
- 4 理科を課す学部・学科等において、指定した科目数を超えて受験している場合は、第1解答科目の成績を利用します。
- 5 「理科基礎」については、物理基礎、化学基礎、生物基礎及び地学基礎の4つの出題範囲のうちから、2つを選択する必要があります。
ただし、「理科基礎」を受験し、かつ「物」、「化」、「生」及び「地学」の4科目のうちから1科目を受験する場合は、「理科基礎」において選択した2つの出題範囲と同一名称を付した科目の選択は認めません。
- 6 「英」にはリスニングを含みます。また、「英」においてリーディングのみを受験しリスニングを受験しなかった者は、本学の指定する教科・科目を受験していない「出願無資格者」として取り扱いますので注意してください。

【大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等】欄について

- 1 配点に※を付してある教科・科目等について
 - (1) 教育学部学校教育教員養成課程初等教育コース一般（一般枠）及び一般（地域教員希望枠）の各文系受験型、音楽、保健体育並びに中等教育コース国語において、大学入学共通テストの数学及び理科に※を付してあるものは、「数学2科目・200点、理科1科目・100点」、あるいは、「数学1科目・100点、理科2科目・200点」の配点となります。
なお、数学及び理科を合わせて4科目を受験している場合は、(i)数学の得点の高い科目、(ii)理科の第1解答科目、(iii)残りの科目のうち得点の高い方の科目の成績を利用します。
 - (2) 教育学部学校教育教員養成課程中等教育コース社会及び英語において、大学入学共通テストの数学及び理科に※を付してあるものは、「数学2科目・150点、理科1科目・50点」、あるいは、「数学1科目・50点、理科2科目・150点」の配点となります。
なお、数学及び理科を合わせて4科目を受験している場合は、(i)数学の得点の高い科目、(ii)理科の第1解答科目、(iii)残りの科目のうち上記に従って換算した後の合計得点が最も高くなる科目の成績を利用します。
 - (3) 理学部の「面接」は、段階評価（A及びBの2段階）とします。
 - (4) 工学部先進工学科化学工学プログラム（専門教育を主とする学科及び総合学科）において、大学入学共通テストの数学及び情報に※を付してあるものは、「数学2科目・400点」、あるいは「数学1科目・200点、情報1科目・200点の計400点」の配点となります。
なお、数学及び情報を合わせて3科目受験している場合は、「数学」及び「情報」のうちから得点の高い2科目の成績を利用します。
 - (5) 工学部建築学科において、大学入学共通テストを指定した科目数以上受験している場合、「地理歴史及び公民」及び「情報」のうちから得点の高い1教科の成績を利用します。
 - (6) 農学部農学科の「調査書等」は、調査書150点、志望理由書150点の配点となります。

2 大学入学共通テストにおける外国語の配点について

- (1) 『英語』を受験した者については、試験の成績（リーディング100点、リスニング100点、合計200点満点）に対する配点比率を下表のとおり換算したうえで、さらに各学部・学科等が定める配点に換算して利用します。

ただし、リスニングの受験を免除された者については、リーディングの成績（100点満点）を200点満点に換算したうえで、さらに各学部・学科等が定める配点に換算して利用します。

- (2) 『英語』以外の科目を受験した者については、試験の成績（200点満点）を各学部・学科等が定める配点に換算して利用します。

学 部	学 科 ・ 課 程 等		リーディング	リスニング	計
法 文 学 部	法経社会学科	法学コース	120	30	150
		地域社会コース・経済コース			
	人文学科	多元地域文化コース			
		心理学コース			
教 育 学 部	学校教育教員養成課程	初等教育コース	160	40	200
		一般（一般枠）			
		一般（地域教員希望枠）			
		音楽			
		保健体育			
		中等教育コース	160	40	200
			240	60	300
			80	20	100
理 学 部	理学科	数理情報科学プログラム	160	40	200
		物理・宇宙プログラム			
		化学プログラム			
		生物学プログラム			
		地球科学プログラム			
医 学 部	医学科		150	50	200
歯 学 部	歯学科		160	40	200
工 学 部	先進工学科	機械工学プログラム	80	20	100
		電気電子工学プログラム	160	40	200
		情報・生体工学プログラム※	80	20	100
	建築学科	建築学プログラム	160	40	200
農 学 部	農学科		240	60	300
共同獣医学部	共同獣医学科		240	60	300

※ 工学部先進工学科情報・生体工学プログラムにおいて外国語を課すのは、「専門教育を主とする学科及び総合学科」のみです。

外部英語検定試験スコアによるみなし満点（又は加点）制度の利用について

下表「外部英語検定試験一覧」にある「スコア基準」欄のスコアを取得している者は、外部英語検定試験スコアによるみなし満点（又は加点）制度の利用ができます。本制度の利用対象は、一般選抜（前期日程・後期日程）、学校推薦型選抜Ⅱ及び総合型選抜（自己推薦型選抜）の大学入学共通テスト「外国語」を課す学部・学科等とし、大学入学共通テスト「外国語」を英語で受験した者に限ります。

〈外部英語検定試験一覧〉

外部英語検定試験名	スコア基準
Cambridge English（ケンブリッジ英検）	B2 First 以上
実用英語技能検定（英検 S-CBT を含む）	準1級合格以上
GTEC（検定版）	1190点以上（GTEC（CBTタイプ）は1250点以上）
IELTS（アカデミックモジュール）	5.5以上（Overall Band Score）
TEAP（PBT 版）	334点以上
TOEFL iBT	4 以上（Total バンドスコア）（バンドスコア導入以前は72点以上）
TOEIC L&R / TOEIC S&W（公開テスト）	1095点以上（L&R785点以上かつS&W310点以上）

※ 対象となるスコアは 2024 年度～2026 年度実施分とし、出願時までには取得したものに限りません。なお、出願時点で当該スコアの有効期限を過ぎたものは対象とはなりませんので、ご注意ください。

上表のスコアを取得している者は、出願時に必要情報の登録や合格証明書等の提出を行うことで、大学入学共通テスト「外国語」の「英語リーディング」及び「英語リスニング」の得点について、以下のように取り扱うこととします。

「英語リーディング」の得点率	大学入学共通テスト「英語リーディング」の得点
80% 以上	得点を満点とみなす（みなし満点制度）
80% 未満	得点の 25% を加点する（加点制度）

「英語リスニング」の得点率	大学入学共通テスト「英語リスニング」の得点
80% 以上	得点を満点とみなす（みなし満点制度）
80% 未満	得点の 25% を加点する（加点制度）

以下に具体的な計算例を示します。

	実際の得点	→	みなし満点（又は加点）制度適用後の得点
例 1	英語リーディング 82 点	→	英語リーディング 100 点
	英語リスニング 90 点		英語リスニング 100 点
例 2	英語リーディング 82 点	→	英語リーディング 100 点
	英語リスニング 70 点		英語リスニング 87.5 点 ※ 70 点 + (70 点 × 0.25) = 87.5 点
例 3	英語リーディング 72 点	→	英語リーディング 90 点 ※ 72 点 + (72 点 × 0.25) = 90 点
	英語リスニング 90 点		英語リスニング 100 点
例 4	英語リーディング 72 点	→	英語リーディング 90 点 ※ 72 点 + (72 点 × 0.25) = 90 点
	英語リスニング 70 点		英語リスニング 87.5 点 ※ 70 点 + (70 点 × 0.25) = 87.5 点

※ みなし満点（又は加点）制度適用後の得点については、各選抜区分において各学部・学科等が定める「英語リーディング」及び「英語リスニング」の配点に基づいた換算を行います。

V 教育学部の実技検査等

教育学部学校教育教員養成課程初等教育コース音楽の志願者には、次表の実技検査を課します。

1. 器楽

A. ピアノ（全員必須）

J. Haydn, W.A.Mozart又はL.v.Beethoven作曲（Op. 101, Op. 106, Op. 109, Op. 110, Op. 111を除く）のピアノソナタ、又は『ソナチネ アルバム 1』第1番～第17番、『ソナチネ アルバム 2』第1番～第15番より任意の楽章。

（『ソナチネ アルバム』の曲の番号は全音楽譜出版社版に拠ります。）

※出願の際「初等教育コース音楽実技検査受験種目届（学校推薦型選抜Ⅱ）」に作曲者名及び曲名（作品番号及び楽章を含む）を記入してください。

B. その他の楽器（希望者）

自由曲1曲

※出願の際「初等教育コース音楽実技検査受験種目届（学校推薦型選抜Ⅱ）」に演奏楽器名、作曲者名及び曲名を記入し、楽譜を提出してください。（コピー、手書きともに可。ただし、正確かつ明瞭であることとし、楽譜の右上に受験番号（6桁）、志願者氏名及び楽器名を記入してください。なお、提出された楽譜は返却しません。）

楽器は各自持参してください。

なお、マリンバ、ティンパニー等の大型楽器については、教育学部音楽科事務室に問い合わせてください。（TEL：099-285-7901）

2. 声楽（全員必須）

高等学校音楽教科書掲載程度の独唱曲から任意の1曲を原語、暗譜により演奏してください。

※出願の際「初等教育コース音楽実技検査受験種目届（学校推薦型選抜Ⅱ）」に作曲者名及び曲名を記入し、楽譜を提出してください。（コピー、手書きともに可。ただし、正確かつ明瞭であることとし、楽譜の右上に受験番号（6桁）及び志願者氏名を記入してください。なお、提出された楽譜は返却しません。）

なお、ピアノ伴奏は、つきませんが、検査場にあるピアノで歌い出しの音を自分でとることは可能です。

3. ソルフェージュ（全員必須）

A. 小学校共通教材の階名唱

次の2曲の中から当日指定する1曲を無伴奏で階名唱してください。

（固定ド唱法、移動ド唱法いずれも可。繰り返しは省きます。楽譜は当日提示するものを見て歌ってください。）

「ふじ山」（文部省唱歌）（巖谷小波作詞）

「冬げしき」（文部省唱歌）

B. 聴音 単旋律の書き取りを行います。

*小学校共通教材を除き、演奏はすべて暗譜とし、繰り返しを省きます。

Ⅵ 採点・評価基準

1 小論文

次の学部・学科等で小論文を課し、それぞれ修学上必要な能力をみます。

(1) 法文学部法経社会学科地域社会コース・経済コース

社会の諸事象に関する文章などを読ませ、社会的な問題に対する関心や思考力、文章などの読解力ならびに論理的な説明能力をみます。

(2) 法文学部人文学科多元地域文化コース

出題の内容について、発想の柔軟さ、適切な論理の展開と表現能力を問います。

(3) 共同獣医学部共同獣医学科

提示された資料、課題に対する理解力、分析力、論理的思考力及び文章表現力等を評価・採点します。なお、資料は英文で提示することがあります。

2 実技検査

教育学部学校教育教員養成課程初等教育コース音楽は、実技検査を課します。

ピアノ、声楽、ソルフェージュ、その他の楽器（希望者のみ）を課し、音楽の基礎的能力と表現力・技術力をみます。

3 面接

次の学部・学科等で面接を課します。

学 部	学科・課程等		面 接 の 形 態			面接時間	評 価 事 項
			個人面接	集団面接	面接員数		
法文学部	法経社会学科	法学コース	○		2～3人	15分	学習意欲、社会の諸問題に対する関心の高さ、基礎的な表現力をみます。
	人文学科	心理学コース		○※1	2～3	15	人の心と行動に対する関心の高さ、勉学意欲、コミュニケーション能力などをみます。
教育学部	学校教育教員養成課程 初等教育コース	一般（一般枠）	○		2～3	15	教員志望への熱意、初等教育への関心、コミュニケーション能力などをみます。
		一般（地域教員希望枠）	○		2～3	15	鹿児島県の教員になることへの熱意、初等教育への関心、離島・へき地教育への関心、コミュニケーション能力などをみます。
		音楽	○		2～5	15	教員志望への熱意、音楽の教育への関心、コミュニケーション能力などをみます。
		保健体育	○		2～3	15	教員志望への熱意、体育の教育への関心、コミュニケーション能力などをみます。
	中等教育コース	国語	○		3～6	15	国語の基礎的内容の理解、国語への興味・関心、勉学意欲の程度、教員志望への熱意をみます。
		社会	○		3～8	20	地理歴史及び公民の基礎的内容の理解、社会科への興味・関心、勉学意欲及び教員志望への熱意などをみます。
		英語	○		2～5	15	英語の基礎力、関心、勉学意欲の程度、教員志望への熱意を評価します（英語による質疑応答を含みます）。
		数学	○		2～5	20	数学Ⅲの基本的内容の理解の確認、数学への興味・関心の程度、数学を題材とした書物の読書体験、教員志望の熱意などをみます。
理学部	理学科（全プログラム）		○		3	15	志望動機、学習意欲、基礎学力などについて評価します。なお、面接の評価は段階評価（A及びBの2段階）とし、「鹿児島大学理学部高大接続科目等履修生に関する細則」の規定に基づいて開講される高大接続科目等履修（いわゆる先取り履修）の合格者については、単位認定を受けた年度を含めて5年度以内に限り、その学業成績証明書を出願時に提出することで、面接の受験を免除し、かつA評価として取り扱いします。
医学部	医学科		○		3～5	20	鹿児島県における地域医療に従事しようとする強い意欲と情熱を持つ者について、医療人としての適性及び能力をみます。
歯学部	歯学科		○※2		3	20	歯科医療の発展に貢献しようとする強い意欲と情熱を持つ者について、歯科医療人としての適性及び能力をみます。

（次頁へつづく）

(前頁からつづく)

学 部	学科・課程等		面 接 の 形 態			面接時間	評 価 事 項
			個人面接	集団面接	面接員数		
工 学 部	先進工学科	機械工学プログラム	○		5	10	学習意欲、目的意識と適性について評価します。
		電気電子工学プログラム	○		3～6	15	電気電子工学を学ぶうえで必要な基礎的事項に関する理解力、論理的思考力、学習意欲、目的意識について評価します。
		海洋土木工学プログラム	○		3～5	10	学習意欲、目的意識と適性を評価します。
		化学工学プログラム	○		3～5	10	学習意欲、適性などについて評価します。
		化学生命工学プログラム	○		3	10	学習意欲、目的意識、適性などについて評価します。
		情報・生体工学プログラム	○		2～5	10	情報・生体工学を学ぶうえでの適性と意欲を評価します。
	建築学科	建築学プログラム	○		3～5	15	志望の動機及びこれまでの生活における建物とのかかわり方を通して建築への適性を評価します。自分の考えを論理的に表現する能力を評価します。
共同獣医学部	共同獣医学科	○		3～5	15	志望動機、勉学意欲、質問に対する理解力、表現力等を評価・採点するとともに、共同獣医学科への適性をみます。	

(注) 受験者数により「面接の形態」、「面接時間」を変更することがあります。

※1 法文学部人文学科心理学コースにおける面接の形態は討論を含めた集団面接を行います。

※2 歯学部歯学科では、受験者に面接用資料を作成させ（作文、40分）、それらに基づき面接を行います。

4 調査書

次の学部・学科等では、下記の基準により調査書を評価します。

学部	学科・課程等		評 価 事 項
法 文 学 部	人文学科	多元地域文化コース	高等学校での学修状況や生活状況が多元地域文化コースの求める人材像と適合していることを確認し、各教科・科目等の学習成績の状況および高等学校での生活状況をもとに総合的に評価します。
		心理学コース	高等学校での学修状況や生活状況が心理学コースの求める人材像と適合していることを確認し、各教科・科目等の学習成績の状況をもとに総合的に評価します。その他の記載事項については、選抜の際の基礎資料とします。
教 育 学 部	初等教育コース	一般（一般枠）（地域教員希望枠）	各教科・科目等の学習成績の状況、部活動、ボランティア活動、留学・海外経験、生徒会活動、学校外の活動、評価の高い資格、検定等の取得及び表彰・顕彰された諸活動について評価します。
		音楽	教育学部学校教育教員養成課程初等教育コース一般の評価事項に加えて、音楽実技活動の実績調書の評価が含まれます。
		保健体育	教育学部学校教育教員養成課程初等教育コース一般の評価事項に加えて、実技調書の評価が含まれます。
	中等教育コース	国語	調査書の各項目（学業成績、出席を含む学習状況、公共の機関（例教育委員会、新聞社等）が主催するコンクール等における実績など）について、アドミッションポリシーと照らし合わせて総合的に評価します。
		社会	調査書の各項目について、アドミッションポリシーと照らし合わせて総合的に評価します。
		英語	各教科・科目等の学習成績の状況、部活動、ボランティア活動等、留学・海外経験等及び特別活動（生徒会・委員会・クラス係等）、全国的な評価がある取得資格、検定等及び表彰・顕彰された諸活動など、記載事項全般について総合的に評価します。
		数学	学業成績、部活動、全国的な評価がある取得資格、社会的活動等について評価します。
		理科	科学に関連する全国的な評価がある取得資格、検定等及び表彰・顕彰された諸活動、理科教育の普及・推進に寄与する学校内外の活動について評価します。

(次頁へつづく)

(前頁からつづく)

学部	学科・課程等		評 価 事 項
工 学 部	先進工学科	機械工学プログラム	各教科・科目等の学習成績の状況、高等学校での部活動、ボランティア活動等の諸活動の状況、課題研究や総合的な探究の時間における成果、出欠状況など、記載事項全般について総合的に評価します。
		電気電子工学プログラム	
		海洋土木工学プログラム	
		化学工学プログラム	
		化学生命工学プログラム	
		情報・生体工学プログラム	
	建築学科	建築学プログラム	各教科・科目等の学習成績の状況、高等学校での部活動、ボランティア活動等の諸活動の状況、課題研究や総合的な探究の時間における成果、出欠状況など、記載事項全般について総合的に評価します。
農 学 部	農学科		出願要件と適合していること、そして高等学校での学修状況や生活状況が農学部の求める人材像から大幅に逸脱していないことを確認し、学習成績概評を基に総合的に評価します。

5 志望理由書

農学部農学科は、出願時に志望理由書の提出を求めます。

提出された志望理由書は、「農学部を志望する動機・理由と入学後の抱負」、「農学部で学びたいという意欲」、「これまでの学びが農学部での学びにどのように繋がるか」等について評価します。

Ⅶ 合否判定基準

- 1 大学入学共通テスト及び個別テスト等の総合得点により順位付けを行い、合否を決定します。（ただし、理学部においては大学入学共通テスト及び個別テスト等を総合判定し、合否を決定します。）

なお、本学が課す大学入学共通テスト及び個別テスト等のうち、1つでも受験しなかった者は失格となり、合否判定の対象とはなりません。

- 2 1に加えて、教育学部（初等教育コースの保健体育は除く。）・理学部・医学部・歯学部・工学部（化学工学プログラムの専門教育を主とする学科等は除く。）・農学部・共同獣医学部においては、合否判定を次表のとおり行います。

なお、次表における「大学入学共通テストの合計得点」とは、各学部・学科等が定める配点に換算した後の得点（外部英語検定試験スコアによる希望者優遇制度を利用する場合は、同制度適用後の得点）を指します。

学部	学科等		合否判定基準
教育学部	学校教育教員養成課程 初等教育コース	一般（一般枠）	大学入学共通テストの合計得点が配点合計の55%を目安とする教育学部が定める基準に満たない場合、又は面接の評価が著しく低い場合（配点の25%以下）、総合得点の順位にかかわらず不合格とすることがあります。
		一般（地域教員希望枠）	大学入学共通テストの合計得点が配点合計の50%を目安とする教育学部が定める基準に満たない場合、又は面接の評価が著しく低い場合（配点の25%以下）、総合得点の順位にかかわらず不合格とすることがあります。
		音楽	面接の評価が著しく低い場合（75点以下）、総合得点にかかわらず、不合格とすることがあります。
	中等教育コース	国語、社会、英語、数学、理科	大学入学共通テストの合計得点が配点合計の55%を目安とする教育学部が定める基準に満たない場合、又は面接の評価が著しく低い場合（配点の25%以下）、総合得点の順位にかかわらず不合格とすることがあります。
理学部	理学科（全プログラム）		大学入学共通テストの合計得点が配点合計の50%を目安とする理学部が定める基準に満たない場合、不合格とすることがあります。また、面接の評価が理学部の定める基準に満たない場合、不合格とします。
医学部	医学科		面接の評価が著しく低い場合（10点以下）、総合得点の順位にかかわらず不合格とすることがあります。
歯学部	歯学科		大学入学共通テストの合計得点が配点合計の70%を目安とする歯学部が定める基準に満たない場合、又は面接の得点が配点の50%未満の場合、総合得点の順位にかかわらず不合格とすることがあります。
工学部	先進工学科	機械工学プログラム	大学入学共通テストの合計得点が配点合計の50%を目安とする工学部が定める基準に満たない場合、総合得点の順位にかかわらず不合格とすることがあります。
		電気電子工学プログラム	大学入学共通テストの合計得点が配点合計の50%を目安とする工学部が定める基準に満たない場合、総合得点の順位にかかわらず不合格とすることがあります。
		海洋土木工学プログラム	大学入学共通テストの数学と理科の合計、面接、調査書の3つの評価項目のうち、いずれか1つでも配点の40%未満の場合、総合得点の順位にかかわらず不合格とします。
		化学工学プログラム※	大学入学共通テストの合計得点が配点合計の50%を目安とする工学部が定める基準に満たない場合、総合得点の順位にかかわらず不合格とすることがあります。
		化学生命工学プログラム	大学入学共通テストの合計得点が配点合計の40%を目安とする工学部が定める基準に満たない場合、総合得点の順位にかかわらず不合格とすることがあります。
		情報・生体工学プログラム	大学入学共通テストの合計得点が配点合計の50%を目安とする工学部が定める基準に満たない場合、総合得点の順位にかかわらず不合格とすることがあります。
	建築学科	建築学プログラム	大学入学共通テストの合計得点が配点合計の60%を目安とする工学部が定める基準に満たない場合、又は面接の得点が配点の50%未満の場合、総合得点の順位にかかわらず不合格とすることがあります。

※ 化学工学プログラム（普通科等）のみ合否判定基準を設ける。

（次頁へつづく）

(前頁からつづく)

学部	学科等	合否判定基準
農学部	農学科	大学入学共通テストの合計得点が配点合計の60%を目安とする農学部が定める基準に満たない場合、総合得点の順位にかかわらず不合格とすることがあります。
共同獣医学部	共同獣医学科	大学入学共通テスト及び個別テスト等（小論文、面接）の総合得点が配点合計の70%を目安とする共同獣医学部が定める基準に満たない場合、又は個別テスト等（小論文、面接）の合計得点が配点合計の50%未満の場合、総合得点の順位にかかわらず不合格とすることがあります。

3 総合得点が同点の場合は、次表に示す科目等の優先順位により順位付けを行います。

学部	学科等	同点者の優先順位
法文学部	法経社会学科	法学コース 1. 共テ（合計） 2. 共テ（外国語）
		地域社会コース・経済コース 1. 小論文 2. 共テ（外国語） 3. 共テ（国語）
	人文学科	多元地域文化コース 1. 小論文 2. 共テ（国語） 3. 共テ（外国語）
		心理学コース 1. 面接 2. 共テ（国語） 3. 共テ（外国語）
教育学部	学校教育教員養成課程 初等教育コース	一般（一般枠） 1. 共テ（合計） 2. 面接
		一般（地域教員希望枠） 1. 面接 2. 調査書
		音楽 1. 実技検査 2. 調査書 3. 面接
		保健体育 1. 共テ（合計） 2. 面接
	中等教育コース	国語 1. 面接 2. 調査書
		社会 1. 面接 2. 共テ（合計）
		英語 1. 共テ（外国語） 2. 共テ（合計） 3. 面接
		数学 1. 共テ（合計）
		理科 1. 面接 2. 調査書
医学部	医学科	1. 共テ（合計） 2. 共テ（外国語） 3. 共テ（数学の合計）
歯学部	歯学科	1. 面接 2. 共テ（外国語） 3. 共テ（数学の合計） 4. 共テ（理科の合計）
工学部	先進工学科	機械工学プログラム 1. 共テ（合計） 2. 面接
		電気電子工学プログラム 1. 共テ（数学と理科の合計） 2. 面接
		海洋土木工学プログラム 1. 共テ（合計） 2. 面接
		化学工学プログラム 1. 共テ（数学②）※2 2. 共テ（数学①）※1
		化学生命工学プログラム 1. 共テ（合計） 2. 面接
		情報・生体工学プログラム 1. 共テ（外国語） 2. 共テ（数学②）※2 3. 共テ（数学①）※1
	建築科	建築学プログラム 1. 共テ（合計） 2. 共テ（数学・理科・外国語の合計） 3. 調査書
農学部	農学科	1. 小論文・面接（合計） 2. 共テ（外国語） 3. 共テ（理科）

(注) 表中の「共テ」は、「大学入学共通テスト」を示します。

(注) 同点者の優先順位に用いる大学入学共通テストの得点は15～20頁の配点のとおりとし、23頁の外部英語検定試験スコアによる希望者優遇制度を利用する場合の大学入学共通テスト「外国語」の得点はみなし満点（又は加点）後の得点です。

※1 共テ（数学①）とは、『数学Ⅰ、数学A』を示します。

※2 共テ（数学②）とは、『数学Ⅱ、数学B、数学C』を示します。

Ⅷ- i 出願手続（農学部以外）

インターネットを利用した出願手続を行います。鹿児島大学のインターネット出願登録サイトにアクセスし、本学生募集要項の内容を参照しながら出願手続を行ってください。

【鹿児島大学インターネット出願登録サイト】

<https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/web03.html>



なお、出願手続を完了するためには以下の①～③の手続きを全て行う必要があります。

①出願情報の登録

②入学検定料等の支払い

③出願書類等の作成・提出

インターネットでの出願登録や入学検定料等の支払いを行っただけでは、出願手続完了となりません。必ず出願期間内に鹿児島大学で受理されるように出願書類を提出してください。
※出願期間内に出願書類の提出がない場合は、出願未完了（登録データ無効）となりますので、注意してください。

1 インターネットを利用した出願情報の登録及び入学検定料等の支払い

出願登録及び支払い手続期間 令和8年11月13日（金）9時～11月25日（水）17時

注）「2 出願期間」に示す期間内に**出願書類が鹿児島大学で受理される必要がありますので、それに間に合うように登録・支払いを済ませてください。**

(1) インターネットによる出願情報の登録

① 事前準備が必要となる主な事項

- ・「Web方式」による大学入学共通テスト成績請求情報の提供のための申込番号等

大学入学共通テスト成績請求票のデジタル化に伴い、本学では「Web方式」による大学入学共通テストの成績請求情報の提供のための申込番号等の入力が必要になります。

大学入学共通テストの出願サイトのマイページから申込番号等を確認し、本学インターネット出願登録サイトに申込番号等を入力することで、本学インターネット出願登録サイトと大学入学共通テストの出願サイトがWeb上で連携され、大学入試センターから本学に成績請求情報が提供されます。

- ・電子メールアドレス

スマートフォン・携帯電話の電子メールアドレスやフリーメールのアドレスも利用可能です。登録された電子メールアドレスは、出願情報登録完了等の確認メールの送信に利用するほか、セキュリティコードの再通知の際にも必要になります。

- ・A4サイズの普通紙が印刷できるプリンタ

出願確認票や受験票の印刷に利用します。自宅にない場合は、学校やコンビニエンスストア等を利用してください。

- ・証明写真（顔写真）データ

上半身・脱帽・正面向きかつ無背景で出願期間から6か月以内にスマートフォンやデジタルカメラ等を用いて撮影したカラー写真で、データ容量が100KB以上5MB以下のjpg又はpngデータが必要です。顔写真の加工は一切行わないでください。

② インターネット出願登録サイトからの出願登録

パソコン又はスマートフォンから上記URLにアクセスし、注意事項等を確認のうえ、出願情報（選抜区分、志望学部・学科等、氏名、連絡先等）の登録を行ってください。

なお、受験番号及びセキュリティコードについては、翌年度5月に行われる入試成績開示において必要となりますので、大切に保管してください。

農学部以外

(2) インターネット出願登録サイトでの入学検定料等の支払い方法

事項	摘 要
入 学 検 定 料 及 び 成績開示請求手数料 (希望者のみ)	1. 入学検定料 17,000円 成績開示請求手数料 1 選抜ごとに500円 (希望者のみ) ※上記のほかに、1回の出願登録につきサービス利用料が志願者負担として必要です。 2. 支払い方法 コンビニエンスストア、銀行ATM (Pay-easy での支払い)、ネットバンキング、クレジットカードでの支払いが可能です。 3. 入学検定料等の返還について 既納の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 (ア) 入学検定料を払い込んだが、出願しなかった (出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった) 場合 (イ) 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合 (ウ) 理学部において面接を免除となった者で、出願受付後に大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合 ※ (ウ) の場合については、入学検定料4,000円及び成績開示請求手数料を差し引いた金額が返還対象となります。 返還請求の方法については、本学ホームページ (https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/henkan.html) に掲載していますので、ご確認ください。 (返還請求期限：令和9年2月28日 (日) 消印又はメール受信有効) なお、返還にかかる振込手数料は志願者の負担となり、実際の返還額は振込手数料を差し引いた金額となります。 また、入学検定料等の払込時のサービス利用料は返還対象外となります。

(3) インターネット出願登録サイトからアップロード作業が必要なもの (郵送不要)

事項	摘 要
証明写真 (顔写真) データ ※白黒 (モノクロ) 不可	インターネット出願登録後、登録完了メールに記載されているURL から、インターネット出願登録サイトに再度ログインし、志願者本人の写真のアップロードを行ってください。

2 出願期間

令和8年11月20日 (金) ～11月25日 (水) 17時必着 **※提出は郵送のみ**

※「3 出願書類等」の種類によっては準備に時間を要する場合がありますので、事前に十分確認してください。なお、上記期間より前に到着したものについては、出願期間初日に出願受付を行います。

3 出願書類等

(1) インターネット出願登録サイトから印刷する出願書類等

番号	出願書類等	摘 要
1	出 願 確 認 票	この出願確認票は大学に郵送する書類です。 出願内容等に間違いがないか確認し、<u>入学検定料等の支払い後にA4用紙にカラー印刷したもの</u>を提出してください。 (注) 入学検定料等の支払い完了後は、出願確認票の変更ができなくなります。入学検定料等の支払い後に登録内容のうち、氏名やフリガナ、性別、生年月日、住所、電話番号、メールアドレス、高等学校名・学科名、外部英語検定試験の利用有無、高大接続科目等履修の合格者における免除希望の確認・受講年度の修正を行う場合は、出願確認票の修正部分に2重線を引き、その上に訂正印を押して余白に正しい内容を朱書きしてください。 それ以外の内容 (選抜区分、志望学部・学科等) の修正がある場合は、出願登録を再度やり直し、誤った出願登録については、出願書類等を郵送せず、上記返還請求を行ってください。
ー	宛 名 ラ ベ ル	出願書類等郵送用として、市販の角形2号封筒 (240mm × 332mm) を各自で事前に準備してください。 宛名ラベルをA4用紙にカラー印刷し、準備した封筒の表側に貼り付けてください。

出願確認票及び宛名ラベルは、「1 インターネットを利用した出願情報の登録及び入学検定料等の支払い」がすべて完了するまでは印刷できません。

農学部以外

(2) 出願者が準備する出願書類等

番号	出願書類等	摘 要	対象学部
2	調 査 書 等 (厳封されたもの)	文部科学省の定めた様式により出身学校長が作成した調査書を提出してください。(原則としてA 4、両面印刷) (注1) 調査書等は令和8年4月以降に発行し、厳封されたものを提出してください。 (注2) 出身高等学校等において指導要録が保存年限を超えた場合及び廃校・被災その他の事情により、調査書が得られない場合は、「卒業証明書」に加え、「成績証明書」又は「単位修得証明書」を提出してください。 ただし、「成績証明書」又は「単位修得証明書」が提出できない場合は、高等学校長等が作成した「成績証明書又は単位修得証明書が発行できない旨の理由書」を代わりに提出してください。	全学部
3	高等学校長の推薦書 (ダウンロード印刷)	本学所定の様式をダウンロードのうえ、高等学校長が作成し、押印のうえ厳封したものを提出してください。(A 4、片面印刷) (注) 記載責任者は、担任教諭としてください。	
4	自 己 推 薦 書 (ダウンロード印刷)	本学所定の様式をダウンロードのうえ、 <u>志願者本人が作成</u> したものを提出してください。(A 4、片面印刷)	法文学部 法経社会学科 法学コース
5	志 望 理 由 書 (ダウンロード印刷)	本学所定の様式をダウンロードのうえ、志願者本人が作成したものを提出してください。(A 4、片面印刷、800字程度)	教育学部 学校教育教員養成課程 初等教育コース一般 (地域教員希望枠)
6	実 技 関 係 調 書 等 (ダウンロード印刷)	本学所定の様式をダウンロードのうえ、学校教育教員養成課程初等教育コース音楽の志願者は、下記の書類を提出してください。 ①音楽実技活動の実績調書 高等学校長が作成し、押印のうえ厳封したものを提出してください。 なお、実績調書に記載した実績を証明するプログラム、賞状又は各種検定グレード証明書等の写し等を添付してください。(A 4、片面印刷) ②実技検査受験種目届 志願者本人が記入し提出してください。(A 4、片面印刷) ③楽譜 声楽、その他の楽器、について必ず提出してください。 ※声楽 楽譜の右上に <u>受験番号(6桁)</u> 及び <u>志願者氏名</u> を記入してください。 ※その他の楽器 楽譜の右上に <u>受験番号(6桁)</u> 、 <u>志願者氏名</u> 及び <u>楽器名</u> を記入してください。	教育学部 学校教育教員養成課程 初等教育コース 音楽
		本学所定の様式をダウンロードのうえ、学校教育教員養成課程初等教育コース保健体育の志願者は、下記の書類を提出してください。 ①実技調書 高等学校長が作成し、押印のうえ厳封したものを提出してください。 なお、実技調書に記載した入賞歴がある場合は証明する資料の写し等を添付してください。(A 4、片面印刷)	教育学部 学校教育教員養成課程 初等教育コース 保健体育
7	学 業 成 績 証 明 書 の 写 し	「鹿児島大学理学部高大接続科目等履修生に関する細則」の規定に基づいて開講される高大接続科目等履修(いわゆる先取り履修)の合格者で、面接の受験の免除を希望する者は、インターネット出願登録サイトからの出願登録時に「高大接続科目等履修の合格者における免除希望の確認」を「免除を希望する」と選択し、学業成績証明書の写しを提出してください。 (注) 出願登録時に「高大接続科目等履修の合格者における免除希望の確認」を「免除を希望する」と選択した場合、出願書類として学業成績証明書の写しの提出がないと面接の受験は免除にならないため、ご注意ください。	理学部

(次頁へつづく)

農学部以外

(前頁からつづく)

番号	出願書類等	摘 要	対象学部																											
8	誓 約 書 (ダウンロード印刷)	本学所定の様式をダウンロードのうえ、 <u>志願者本人及び親権者（後見人）が自筆で記入したもの</u> を提出してください。（A 4、片面印刷）	医学部医学科																											
9	確 約 ・ 確 認 書 (ダウンロード印刷)	本学所定の様式をダウンロードのうえ、 <u>志願者本人及び保証人等が自筆で記入したもの</u> を提出してください。（A 4、片面印刷）	共同獣医学部 共同獣医学科																											
10	(希望者優遇制度) 外部英語検定試験の 成績証明書等の写し [2024～2026年度実施分]	23頁に記載された外部英語検定試験のスコア基準を満たす者で、大学入学共通テスト「外国語」の得点にかかる優遇制度の利用を希望する者は、インターネット出願登録サイトからの出願登録時に外部英語検定試験の利用有無を「利用する」と選択 ^(注1) し、必要項目を登録したうえで、選択した検定試験の成績証明書等の写しを提出してください ^(注2) 。（次表参照。スコアは有効期限内のものに限ります。）	全学部																											
		<table><tr><th>検定試験名</th><th>出願登録項目</th><th>提出する成績証明書等</th></tr><tr><td>Cambridge English (ケンブリッジ英検)</td><td>Verification Number (8桁)</td><td>合格証明書（認定証）</td></tr><tr><td>実用英語技能検定 (英検S-CBTを含む)</td><td>個人番号（7桁） 受験年度 受験回</td><td>合格証明書 (デジタル証明書の写しも可)</td></tr><tr><td>GTEC (CBTタイプ)</td><td>Test ID (「GT」から始まる9桁)</td><td>Official Score Certificate</td></tr><tr><td>GTEC (検定版)</td><td>成績番号 (英数9桁)</td><td>検定版 受験結果 (成績番号が記載されたもの)</td></tr><tr><td>IELTS (アカデミックモジュール)</td><td>Test Report Form Number（18桁）</td><td>Test Report Form</td></tr><tr><td>TEAP（PBT版）</td><td>Registration ID (ハイフンなし11桁)</td><td>スコアレポート</td></tr><tr><td>TOEFL iBT^(注3)</td><td></td><td>Test Taker Score Report</td></tr><tr><td>TOEIC L&R／S&W^(注4) (公開テスト)</td><td></td><td>(Digital) Official Score Certificate</td></tr></table>		検定試験名	出願登録項目	提出する成績証明書等	Cambridge English (ケンブリッジ英検)	Verification Number (8桁)	合格証明書（認定証）	実用英語技能検定 (英検S-CBTを含む)	個人番号（7桁） 受験年度 受験回	合格証明書 (デジタル証明書の写しも可)	GTEC (CBTタイプ)	Test ID (「GT」から始まる9桁)	Official Score Certificate	GTEC (検定版)	成績番号 (英数9桁)	検定版 受験結果 (成績番号が記載されたもの)	IELTS (アカデミックモジュール)	Test Report Form Number（18桁）	Test Report Form	TEAP（PBT版）	Registration ID (ハイフンなし11桁)	スコアレポート	TOEFL iBT ^(注3)		Test Taker Score Report	TOEIC L&R／S&W ^(注4) (公開テスト)		(Digital) Official Score Certificate
		検定試験名		出願登録項目	提出する成績証明書等																									
		Cambridge English (ケンブリッジ英検)		Verification Number (8桁)	合格証明書（認定証）																									
		実用英語技能検定 (英検S-CBTを含む)		個人番号（7桁） 受験年度 受験回	合格証明書 (デジタル証明書の写しも可)																									
		GTEC (CBTタイプ)		Test ID (「GT」から始まる9桁)	Official Score Certificate																									
		GTEC (検定版)		成績番号 (英数9桁)	検定版 受験結果 (成績番号が記載されたもの)																									
		IELTS (アカデミックモジュール)		Test Report Form Number（18桁）	Test Report Form																									
		TEAP（PBT版）		Registration ID (ハイフンなし11桁)	スコアレポート																									
		TOEFL iBT ^(注3)			Test Taker Score Report																									
TOEIC L&R／S&W ^(注4) (公開テスト)		(Digital) Official Score Certificate																												
(注1) 出願登録時に外部英語検定試験の利用有無を「利用しない」と選択した場合、出願書類として成績証明書等が提出されていても優遇制度は適用されませんので、ご注意ください。																														
(注2) 誤って原本を提出された場合でも、成績証明書等は返却しませんので、ご了承ください。																														
(注3) TOEFL iBTについては、出願書類提出までにETSのサイトからMy TOEFL Homeにログインし、鹿児島大学のDIコード（Institution Code）【0479】を入力のうえ、公式スコアデータのオンライン提出手続きを必ず行ってください。MyBest Scoresは利用できません。																														
(注4) TOEIC L&R／S&Wについては、日本国内で受験した場合は、出願書類提出までにTOEIC申込サイトにログインし、鹿児島大学の申請コード【00010001】を入力のうえ、公開テストスコアデータのオンライン提出手続きを必ず行ってください。日本国外で受験した場合は、スコアデータのオンライン提出を利用できませんので、成績証明書類の写しに「国外受験」と書き添えて提出してください。																														

4 出願書類の提出方法

入学志願者は、「3 出願書類等」を番号順に取り揃え、市販の角形2号封筒（240mm × 332mm）に入れてください。さらに、その封筒の表側にインターネット出願登録サイトから各自で印刷した宛名ラベルを貼り付けて提出してください。

提出は、一般書留・速達郵便に限ります。持参による提出は原則できませんので、郵便事情を考慮して早めに発送してください。ただし、出願期間より前に到着したものについては、学生部入試課で保管のうえ、出願期間初日に出願受付を行います。

日本国外から提出する場合は、上記宛名ラベルを貼り付けた封筒を国際スピード郵便（EMS）、国際宅配便（FedEx、DHL 等）のいずれかの専用封筒に封入して発送してください。

5 高大接続科目等履修の合格者への免除確定通知（理学部のみ）

令和8年11月30日（月）10時以降、出願手続の際に登録した電子メールアドレスに「高大接続科目等履修の合格による免除確定通知」を送信します。受験を免除された者は、検査当日の来学は不要となりますので、必ずご確認ください。

6 受験票の印刷通知及び受験案内等

令和8年12月4日（金）15時以降、インターネット出願登録サイトにログインすることで受験票を印刷することが可能です。受験票をA4用紙（縦向き）にカラー印刷し、検査当日に持参してください。

また、上記日時頃に出願手続の際に登録した電子メールアドレスに「受験票印刷可能通知」を送信します。この通知には、検査場の案内や検査時間、受験上の注意事項等を記載した「受験案内」に関するお知らせも含まれていますので、必ず確認してください。

7 大学入学共通テスト成績請求情報の提供手続

登録期間 令和8年12月4日（金）10時～12月18日（金）17時

インターネット出願登録サイトにログインし、「申し込み一覧」から大学入学共通テスト成績請求情報の提供手続を行ってください。欠席等により合否判定対象とならない場合は、登録は不要です。成績請求情報の提供手続には、大学入学共通テスト出願サイトの「ユーザー ID（メールアドレス）・パスワード」及び「申込番号」が必要です。

また、登録期間初日を目途に出願手続の際に登録した電子メールアドレスに「共通テスト成績請求情報の提供手続可能通知メール」を送信します。

なお、所定の期限までに提供手続が完了していない場合には、合否判定の対象外となる場合があります。

8 出願手続に関する留意事項

- (1) 出願書類に不備・記入もれなどがある場合は受理できませんので、十分点検して提出してください。
- (2) 改姓名等により現在の氏名が出願書類の氏名と異なる場合は、戸籍抄本等の公的機関が発行する証明書類を添付してください。
- (3) 出願書類の返却はできません。ただし、出願書類に不備があり、出願手続を完了できなかった場合に限っては返却します。
- (4) 出願手続完了後に志望学部・学科等を変更することはできません。
- (5) 受験票は、受験後も入学手続が完了するまで大切に保管してください。
- (6) 出願書類の虚偽記載、改ざん、志願者本人が作成する書類について志願者以外の者により作成したことが認められる場合や剽窃等があった場合等、出願手続その他に不正の事実があった場合は、入学許可後であっても入学許可を取り消すことがあります。

【出願書類提出等の問い合わせ先】 鹿児島大学学生部入試課入試係（連絡先等は裏表紙参照）

※日本国外から提出する場合は、以下の宛先に発送してください。

Kagoshima University Admissions Division

1-21-24 Korimoto, Kagoshima, 890-8580, JAPAN

+81-99-285-7355

Ⅷ- ii 出願手続（農学部）

インターネットを利用した出願手続を行います。鹿児島大学のインターネット出願登録サイトにアクセスし、本学生募集要項の内容を参照しながら出願手続を行ってください。

【鹿児島大学インターネット出願登録サイト】

<https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/web03.html>



なお、出願手続を完了するためには以下の①～③の手続きを全て行う必要があります。

①出願情報の登録

②入学検定料等の支払い

③出願書類等の作成・提出

インターネットでの出願登録や入学検定料等の支払いを行っただけでは、出願手続完了となりません。必ず出願期間内に鹿児島大学で受理されるように出願書類を提出してください。
※出願期間内に出願書類の提出がない場合は、出願未完了（登録データ無効）となりますので、注意してください。

1 インターネットを利用した出願情報の登録及び入学検定料等の支払い

出願登録及び支払い手続期間 令和9年1月15日（金）9時～1月26日（火）17時

注）「2 出願期間」に示す期間内に**出願書類が鹿児島大学で受理される必要がありますので、それに間に合うように登録・支払いを済ませてください。**

(1) インターネットによる出願情報の登録

① 事前準備が必要となる主な事項

- ・「Web方式」による大学入学共通テスト成績請求情報の提供のための申込番号等

大学入学共通テスト成績請求票のデジタル化に伴い、本学では「Web方式」による大学入学共通テストの成績請求情報の提供のための申込番号等の入力が必要になります。

大学入学共通テストの出願サイトのマイページから申込番号等を確認し、本学インターネット出願登録サイトに申込番号等を入力することで、本学インターネット出願登録サイトと大学入学共通テストの出願サイトがWeb上で連携され、大学入試センターから本学に成績請求情報が提供されます。

- ・電子メールアドレス

スマートフォン・携帯電話の電子メールアドレスやフリーメールのアドレスも利用可能です。登録された電子メールアドレスは、出願情報登録完了等の確認メールの送信に利用するほか、セキュリティコードの再通知の際にも必要になります。

- ・A4サイズの普通紙が印刷できるプリンタ

出願確認票や受験票の印刷に利用します。自宅にない場合は、学校やコンビニエンスストア等を利用してください。

- ・証明写真（顔写真）データ

上半身・脱帽・正面向きかつ無背景で出願期間から6か月以内にスマートフォンやデジタルカメラ等を用いて撮影したカラー写真で、データ容量が100KB以上5MB以下のjpg又はpngデータが必要です。顔写真の加工は一切行わないでください。

② インターネット出願登録サイトからの出願登録

パソコン又はスマートフォンから上記URLにアクセスし、注意事項等を確認のうえ、出願情報（選抜区分、志望学部・学科等、氏名、連絡先等）の登録を行ってください。

なお、受験番号及びセキュリティコードについては、翌年度5月に行われる入試成績開示において必要となりますので、大切に保管してください。

(2) インターネット出願登録サイトでの入学検定料等の支払い方法

事項	摘 要
入 学 検 定 料 及 び 成績開示請求手数料 (希望者のみ)	1. 入学検定料 17,000円 成績開示請求手数料 1 選抜ごとに500円 (希望者のみ) ※上記のほかに、1回の出願登録につきサービス利用料が志願者負担として必要です。 2. 支払い方法 コンビニエンスストア、銀行ATM (Pay-easy での支払い)、ネットバンキング、クレジットカードでの支払いが可能です。 3. 入学検定料等の返還について 既納の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 (ア) 入学検定料を払い込んだが、出願しなかった (出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった) 場合 (イ) 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合 (ウ) 出願受付後に大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合 ※ (ウ) の場合については、入学検定料4,000円及び成績開示請求手数料を差し引いた金額が返還対象となります。 返還請求の方法については、本学ホームページ (https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/henkan.html) に掲載していますので、ご確認ください。 (返還請求期限: 令和9年2月28日(日)消印又はメール受信有効) なお、返還にかかる振込手数料は志願者の負担となり、実際の返還額は振込手数料を差し引いた金額となります。 また、入学検定料等の払込時のサービス利用料は返還対象外となります。

(3) インターネット出願登録サイトからアップロード作業が必要なもの (郵送不要)

事項	摘 要
証明写真 (顔写真) データ ※白黒 (モノクロ) 不可	インターネット出願登録後、登録完了メールに記載されているURL から、インターネット出願登録サイトに再度ログインし、志願者本人の写真のアップロードを行ってください。

(4) インターネット出願登録サイトでの大学入学共通テスト成績請求情報の提供手続

事項	摘 要
大学入学共通テスト 成績請求情報の提供手続	インターネット出願登録後、登録完了メールに記載されているURLから、インターネット出願登録サイトに再度ログインし、大学入学共通テスト成績請求情報の提供手続を行ってください。成績請求情報の提供手続には、大学入学共通テスト出願サイトの「ユーザーID (メールアドレス)・パスワード」及び「申込番号」が必要です。

2 出願期間

令和9年1月22日 (金) ~ 1月26日 (火) 17時必着 **※提出は郵送のみ**

※「3 出願書類等」の種類によっては準備に時間を要する場合がありますので、事前に十分確認してください。なお、上記期間より前に到着したものについては、出願期間初日に出願受付を行います。

3 出願書類等

(1) インターネット出願登録サイトから印刷する出願書類等

番号	出願書類等	摘 要
1	出 願 確 認 票	この出願確認票は大学に郵送する書類です。 出願内容等に間違いがないか確認し、<u>入学検定料等の支払い後にA4用紙にカラー印刷したもの</u>を提出してください。 (注) 入学検定料等の支払い完了後は、出願確認票の変更ができなくなります。入学検定料等の支払い後に登録内容のうち、氏名やフリガナ、性別、生年月日、住所、電話番号、メールアドレス、高等学校名・学科名、外部英語検定試験の利用有無の修正を行う場合は、出願確認票の修正部分に2重線を引き、その上に訂正印を押して余白に正しい内容を朱書きしてください。 それ以外の内容 (選抜区分、志望学部・学科等) の修正がある場合は、出願登録を再度やり直し、誤った出願登録については、出願書類等を郵送せず、上記返還請求を行ってください。
ー	宛 名 ラ ベ ル	出願書類等郵送用として、市販の角形2号封筒 (240mm × 332mm) を各自で事前に準備してください。 宛名ラベルをA4用紙にカラー印刷し、準備した封筒の表側に貼り付けてください。

出願確認票及び宛名ラベルは、「1 インターネットを利用した出願情報の登録及び入学検定料等の支払い」がすべて完了するまでは印刷できません。

農 学 部

(2) 出願者が準備する出願書類等

番号	出願書類等	摘 要																											
2	調 査 書 等 (厳封されたもの)	文部科学省の定めた様式により出身学校長が作成した調査書を提出してください。(原則としてA 4、両面印刷) (注1) 調査書等は令和8年4月以降に発行し、厳封されたものを提出してください。 (注2) 出身高等学校等において指導要録が保存年限を超えた場合及び廃校・被災その他の事情により、調査書が得られない場合は、「卒業証明書」に加え、「成績証明書」又は「単位修得証明書」を提出してください。 ただし、「成績証明書」又は「単位修得証明書」が提出できない場合は、高等学校長等が作成した「成績証明書又は単位修得証明書が発行できない旨の理由書」を代わりに提出してください。																											
3	高等学校長の推薦書 (ダウンロード印刷)	本学所定の様式をダウンロードのうえ、高等学校長が作成し、押印のうえ厳封したものを提出してください。(A 4、片面印刷) (注) 記載責任者は、担任教諭としてください。																											
4	志 望 理 由 書 (ダウンロード印刷)	本学所定の様式をダウンロードのうえ、 <u>志願者本人が作成したもの</u> を提出してください。(A 4、片面印刷、800字程度)																											
5	(希望者優遇制度) 外部英語検定試験の 成績証明書等の写し [2024~2026年度実施分]	23頁に記載された外部英語検定試験のスコア基準を満たす者で、大学入学共通テスト「外国語」の得点にかかる優遇制度の利用を希望する者は、インターネット出願登録サイトからの出願登録時に外部英語検定試験の利用有無を「利用する」と選択^(注1)し、必要項目を登録したうえで、選択した検定試験の成績証明書等の写しを提出してください^(注2)。(次表参照。スコアは有効期限内のものに限ります。) <table border="1"> <thead> <tr> <th>検定試験名</th><th>出願登録項目</th><th>提出する成績証明書等</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Cambridge English (ケンブリッジ英検)</td><td>Verification Number (8桁)</td><td>合格証明書 (認定証)</td></tr> <tr> <td>実用英語技能検定 (英検S-CBTを含む)</td><td>個人番号 (7桁) 受験年度 受験回</td><td>合格証明書 (デジタル証明書の写しも可)</td></tr> <tr> <td>GTEC (CBTタイプ)</td><td>Test ID (「GT」から始まる9桁)</td><td>Official Score Certificate</td></tr> <tr> <td>GTEC (検定版)</td><td>成績番号 (英数9桁)</td><td>検定版 受験結果 (成績番号が記載されたもの)</td></tr> <tr> <td>IELTS (アカデミックモジュール)</td><td>Test Report Form Number (18桁)</td><td>Test Report Form</td></tr> <tr> <td>TEAP (PBT版)</td><td>Registration ID (ハイフンなし11桁)</td><td>スコアレポート</td></tr> <tr> <td>TOEFL iBT^(注3)</td><td></td><td>Test Taker Score Report</td></tr> <tr> <td>TOEIC L&R/S&W^(注4) (公開テスト)</td><td></td><td>(Digital) Official Score Certificate</td></tr> </tbody> </table> (注1) 出願登録時に外部英語検定試験の利用有無を「利用しない」と選択した場合、出願書類として成績証明書等が提出されていても優遇制度は適用されませんので、ご注意ください。 (注2) 誤って原本を提出された場合でも、成績証明書等は返却しませんので、ご了承ください。 (注3) TOEFL iBTについては、出願書類提出までにETSのサイトからMy TOEFL Homeにログインし、鹿児島大学のDIコード (Institution Code) 【0479】を入力の上、公式スコアデータのオンライン提出手続きを必ず行ってください。 MyBest Scoresは利用できません。 (注4) TOEIC L&R/S&Wについては、日本国内で受験した場合は、出願書類提出までにTOEIC申込サイトにログインし、鹿児島大学の申請コード【00010001】を入力の上、公開テストスコアデータのオンライン提出手続きを必ず行ってください。 日本国外で受験した場合は、スコアデータのオンライン提出を利用できませんので、成績証明書類の写しに「国外受験」と書き添えて提出してください。	検定試験名	出願登録項目	提出する成績証明書等	Cambridge English (ケンブリッジ英検)	Verification Number (8桁)	合格証明書 (認定証)	実用英語技能検定 (英検S-CBTを含む)	個人番号 (7桁) 受験年度 受験回	合格証明書 (デジタル証明書の写しも可)	GTEC (CBTタイプ)	Test ID (「GT」から始まる9桁)	Official Score Certificate	GTEC (検定版)	成績番号 (英数9桁)	検定版 受験結果 (成績番号が記載されたもの)	IELTS (アカデミックモジュール)	Test Report Form Number (18桁)	Test Report Form	TEAP (PBT版)	Registration ID (ハイフンなし11桁)	スコアレポート	TOEFL iBT ^(注3)		Test Taker Score Report	TOEIC L&R/S&W ^(注4) (公開テスト)		(Digital) Official Score Certificate
検定試験名	出願登録項目	提出する成績証明書等																											
Cambridge English (ケンブリッジ英検)	Verification Number (8桁)	合格証明書 (認定証)																											
実用英語技能検定 (英検S-CBTを含む)	個人番号 (7桁) 受験年度 受験回	合格証明書 (デジタル証明書の写しも可)																											
GTEC (CBTタイプ)	Test ID (「GT」から始まる9桁)	Official Score Certificate																											
GTEC (検定版)	成績番号 (英数9桁)	検定版 受験結果 (成績番号が記載されたもの)																											
IELTS (アカデミックモジュール)	Test Report Form Number (18桁)	Test Report Form																											
TEAP (PBT版)	Registration ID (ハイフンなし11桁)	スコアレポート																											
TOEFL iBT ^(注3)		Test Taker Score Report																											
TOEIC L&R/S&W ^(注4) (公開テスト)		(Digital) Official Score Certificate																											

4 出願書類の提出方法

入学志願者は、「3 出願書類等」を番号順に取り揃え、市販の角形2号封筒（240mm × 332mm）に入れてください。さらに、その封筒の表側にインターネット出願登録サイトから各自で印刷した宛名ラベルを貼り付けて提出してください。

提出は、一般書留・速達郵便に限ります。持参による提出は原則できませんので、郵便事情を考慮して早めに発送してください。ただし、出願期間より前に到着したものについては、学生部入試課で保管のうえ、出願期間初日に出願受付を行います。

日本国外から提出する場合は、上記宛名ラベルを貼り付けた封筒を国際スピード郵便（EMS）、国際宅配便（FedEx、DHL 等）のいずれかの専用封筒に封入して発送してください。

5 受験票の印刷通知

令和9年2月2日（火）15時以降、インターネット出願登録サイトにログインすることで受験票を印刷することが可能です。

また、上記日時頃に出願手続の際に登録した電子メールアドレスに「受験票印刷可能通知」を送信します。

6 出願手続に関する留意事項

- (1) 出願書類に不備・記入もれなどがある場合は受理できませんので、十分点検して提出してください。
- (2) 改姓名等により現在の氏名が出願書類の氏名と異なる場合は、戸籍抄本等の公的機関が発行する証明書類を添付してください。
- (3) 出願書類の返却はできません。ただし、出願書類に不備があり、出願手続を完了できなかった場合に限っては返却します。
- (4) 出願手続完了後に志望学部・学科等を変更することはできません。
- (5) 受験票は、受験後も入学手続が完了するまで大切に保管してください。
- (6) 出願書類の虚偽記載、改ざん、志願者本人が作成する書類について志願者以外の者により作成したことが認められる場合や剽窃等があった場合等、出願手続その他に不正の事実があった場合は、入学許可後であっても入学許可を取り消すことがあります。

【出願書類提出等の問い合わせ先】 鹿児島大学学生部入試課入試係（連絡先等は裏表紙参照）

※日本国外から提出する場合は、以下の宛先に発送してください。

Kagoshima University Admissions Division

1-21-24 Korimoto, Kagoshima, 890-8580, JAPAN

+81-99-285-7355

Ⅸ 受験上の注意

- 1 受験者は、検査員の許可がなければ検査室又は面接控室に入入りすることができません。
- 2 受験者は、縦向きのA4用紙に各自でカラー印刷した「**本学の受験票**」を持参し、集合時刻までに指定された検査室又は面接控室に入室してください。
- 3 検査開始時刻に遅刻した者や受験票を忘れた者は、各学部の検査場本部に申し出てください。検査開始時刻に遅刻した場合は、検査開始時刻後30分以内の遅刻に限り、その科目等の受験を認めます。なお、遅刻の理由が交通機関の遅延・予定外の運休等の場合は、検査場本部に申し出てください。
- 4 面接を受験する受験者が面接開始時刻までに面接控室に入室していない場合は、面接の受験は認められませんので注意してください。歯学部歯学科においては、面接用資料作成の開始までに面接控室に入室していない場合は、面接用資料の作成及び面接の受験は認められません。
- 5 **本学が課す個別テスト等（面接用資料作成を含む。）のうち、1つでも受験しなかった者は失格となり、合否判定の対象者とはなりません。**
- 6 鉛筆（鉛筆キャップ、シャープペンシルも可）・消しゴム・鉛筆削り（電動式を除く。）等は各自用意し、検査中に他人の物品を借りたり、共用したり、検査に必要なない物品を持ち込んだりしてはいけません。
- 7 歯学部歯学科の面接を受験する者は、筆記用具を準備してください。
- 8 **時計を使用する場合は、計時機能だけのものとします。**辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマーや学習タイマー、大型のものは使用できません。アラームや時報機能のついた時計は、検査室又は面接控室に入る前に必ずアラームや時報の設定を解除しておいてください。
- 9 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ、スマートグラス等）等の電子機器類は、検査室又は面接控室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れておいてください。検査時間中に、これらをかばん等に入れず、身に付けていたり、手に持っていると不正行為となることがあります。なお、検査時間中にかばん等の中で携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の着信音やマナーモードの振動音が発生した場合は、検査員が本人の了解を得ずにかばん等を検査室外に持ち出し、検査場本部で当該検査時間終了まで保管します。
- 10 検査室に入室してから検査終了まで退室を認めません。ただし、検査中の発病等やむを得ない場合には、手を挙げて検査員の指示に従ってください。この場合、検査時間の延長は認めません。
- 11 検査に際して不正行為（以下に例示のとおり）が認められた受験者については、その検査は無効とし、その後の受験を認めません。この場合、すべての成績が無効となり、合否判定の対象者とはなりません。状況によっては、警察への被害届を提出する場合があります。

【不正行為の例】

- 解答用紙等に虚偽の内容を故意に記入する行為
- カンニング及びそれを手助けする行為
- 解答用紙を検査室外に持ち出す行為
- 定規・コンパス・電卓・そろばん・グラフ用紙の使用
- 携帯電話・スマートフォン等の電子機器類の使用
- 検査員の指示に従わない等により検査実施に支障をきたす行為 など

- 12 検査時間中に検査員が写真票と受験者の顔を確認します。十分な確認ができない場合は、本人確認のための質問等を行うことがあります。マスクや眼鏡、帽子等を着用している場合は、不正行為防止のため、一時的に外すように検査員が指示することがあります。
- 13 令和8年12月11日(金)14時までに各学部の検査場で検査室配置図等の掲示を行いますので、受験者は検査当日の集合時刻までに必ず確認しておいてください。ただし、検査棟内への立入りはできません。
- 14 検査当日は、必要に応じて昼食を持参してください。
- 15 検査当日は、公共の交通機関を利用してください。自動車・バイク等による入構は禁止します。

—入学者選抜実施当日に関する注意点—

地震や風水害等の自然災害等により、当初の日程どおりに個別テスト等を実施することが困難であると本学が判断した場合、検査開始時間の繰り下げ、入学者選抜の延期、検査場の変更等の措置をとることがあります。これらの措置を講じる場合は本学ホームページ（<https://www.kagoshima-u.ac.jp/>）に掲載します。ただし、このことに伴う受験者の個人的損害について本学は責任を負いません。

X 合格者発表

令和9年2月10日（水）10時（予定）

本学ホームページ(<https://www.kagoshima-u.ac.jp/>)に合格者の受験番号を掲載します。また、推薦を行った高等学校長あてに合否結果を発送します。

なお、合格者受験番号のホームページ掲載時刻前後は、回線の混雑により繋がりにくい場合があります。

電話・メール等による合否の問い合わせには一切回答いたしかねます。

【※重要※】

入学手続システムの導入に伴い、合格者宛に合格通知書及び入学手続関係書類等の発送は行いません。合格者は合格者発表時に本学ホームページに掲載される「入学ガイドブック」に沿って速やかに入学手続を行ってください。

XI 入学手続

1 入学手続期間

令和9年2月10日（水）～2月17日（水）17時必着 ※提出は郵送のみ

- (1) 入学手続は郵送（一般書留・速達郵便）のみ受け付けますので、入学手続書類を市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に入れ、その封筒の表側に入学手続システムから各自で印刷した宛名ラベルを貼り付けて提出してください。入学手続書類が上記期間内に本学で受理されるよう、余裕を持って準備してください。なお、本学に持参して入学手続を行うことはできませんので、ご注意ください。
- (2) 上記期間内に入学手続を行わなかった場合は、本学の学校推薦型選抜Ⅱ合格者としての権利が消失します。
- (3) やむを得ない事由により、上記期間内に入学手続ができない場合は、入学手続期間（最終日）の正午までに合格した学部を担当係（連絡先等は裏表紙参照）に電話連絡してください。
- (4) 合格者で特別の事由により入学を辞退する者は、高等学校長を経由して、具体的な辞退理由を記し、署名・捺印した「学校推薦型選抜Ⅱ入学辞退願」（本学学長あて・様式任意）を入学手続期間（最終日）の17時までに合格した学部を担当係に提出し、許可された場合に限り入学辞退を認めます。
- (5) 合格者は、上記(4)の手続により入学の辞退を許可された場合を除いて、本学又は他の国公立大学・学部（独自日程で、入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）の個別テスト等を受験しても合格の対象とはなりません。

2 入学手続書類

主な入学手続書類として、国公立大学入学確認票、卒業証明書（高等学校を卒業見込みで出願した者のみ。入学手続期間内に提出できない場合は後日提出。）等があります。入学手続書類の詳細については、合格者発表時に本学ホームページに掲載される「入学ガイドブック」をご確認ください。

3 納付金の納入

(1) 入学料 282,000円

- ① 納入方法の詳細については、合格者発表時に本学ホームページに掲載される「入学ガイドブック」をご確認ください。

なお、次の場合には既納の入学料を返還します。

- (ア) 入学料を払い込んだが、入学手続をしなかった場合
- (イ) 入学料を誤って二重に払い込んだ場合

- ② 入学料の免除又は徴収猶予を希望する者（日本学生支援機構が実施する給付奨学金の申請を希望する者を含む。）は、45～46頁を参照してください。入学手続時に入学料を払い込む必要はありません。

なお、入学手続後に入学を辞退する場合、入学料の免除又は徴収猶予の申請は無効となり、必ず入学料を納入していただくことになります。

- ③ 入学料に改定があった場合は、改定後の入学料を納入していただくことになります。

(2) 授業料 半期分 267,900円 (年額 535,800円)

- ① 授業料は、免除申請中の者を除き、入学時に授業料振替口座WEB登録で登録された口座から、前期分を5月下旬に、後期分を11月下旬に、それぞれ引き落とします。
 - ② 授業料の免除を希望する者（日本学生支援機構が実施する給付奨学金の申請を希望する者を含む。）は、45～46頁を参照してください。
 - ③ 授業料に改定があった場合は、改定後の授業料を納入していただくことになります。
 - ④ 在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。
- ※ その他授業料の詳細については、合格者発表時に本学ホームページに掲載される「入学ガイドブック」及び本学ホームページ、掲示物等での案内を参照してください。

XII 他の選抜への出願等について

- 1 本学の学校推薦型選抜Ⅱと総合型選抜（自己推薦型選抜）の併願はできません。
- 2 一人の入学志願者が一つの年度において国公立大学（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の学校推薦型選抜に出願することができるのは、大学入学共通テストを課す選抜及び課さない選抜を含めて、一つの大学・学部の同一の募集単位（学科・課程・専攻等）に限ります。
なお、本学の学校推薦型選抜Ⅰにおいて不合格となった場合に備えて、本学の同一の募集単位（学科・課程・専攻等）が実施する学校推薦型選抜Ⅱに出願することができますが、両方に出願した場合、学校推薦型選抜Ⅰに合格し、入学手続を完了した者は、本学の学校推薦型選抜Ⅱの合格者となることはできません。
- 3 学校推薦型選抜で不合格になった場合に備えて、一般選抜（前期日程）で実施する大学・学部から1つ、一般選抜（後期日程）で実施する大学・学部から1つの合計2つの大学・学部に出願し、受験することができます。ただし、学校推薦型選抜に合格し、入学手続を完了した者は、本学又は他の国公立大学・学部の一般選抜の合格者となることはできません。
- 4 他の国公立大学・学部の学校推薦型選抜又は総合型選抜に合格し、入学手続を完了した者は、本学の学校推薦型選抜の合格者となることはできません。

XIII 個人情報の取扱いについて

- 1 個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人鹿児島大学が保有する個人情報の保護管理に関する規則」に基づいて取り扱います。
- 2 出願に当たって知り得た氏名、住所その他の個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績の個人情報については、本学の入学者選抜・合格者発表、学生生活を始めるに当たって必要となる書類・お知らせ等の送付、追跡調査及びこれらに付随する事項並びに入学後の学務業務における学籍・成績管理、修学指導、授業料免除・奨学金の審査及び授業料の債権管理等を行うためにのみ利用し、他の目的には利用しません。
- 3 国公立大学の一般選抜における合格者及び追加合格者決定業務を円滑に行うため、本選抜における合格者の個人情報（氏名、性別、生年月日、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号）及び入学手続状況を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供します。

XIV 入試情報開示

○入学者選抜試験個人成績の開示

令和9年度入学者選抜試験に係る志願者の個人成績を次により開示します。

1 開示内容

(1) 試験成績

【得点】個々の科目の得点及び総合得点を開示します。

【順位】総合得点による順位を開示します。

※ 各選抜区分において、総合的な判定を行っている学部・学科等については、得点の代わりに段階別評価を開示する場合や、順位を開示できない場合があります。

(2) 調査書

開示しません。

2 開示請求登録期間

入試成績開示請求登録は、インターネット出願登録サイト上で出願手続と同時に進行するため、登録期間は各選抜区分のインターネット出願登録及び入学検定料支払い手続き期間に準じます。開示を希望する場合は、出願登録時に「入試成績開示請求」の欄を「希望する」と選択してください。なお、この登録期間以外に開示請求登録を行うことはできませんので、注意してください。

3 開示期間

令和9年5月1日（土）～5月31日（月）

4 開示請求者

志願者本人に限ります。（代理人による請求は認めません。）

5 成績開示請求手数料

1選抜ごとに500円を徴収します。入学検定料の支払い時に併せてお支払いください。

6 開示請求の流れ

入試成績開示はオンライン上で実施します。詳細は以下のとおりです。



※ 開示期間中は受験番号・生年月日・インターネット出願登録時のセキュリティコードで専用サイトにログインし、入試成績を確認できます。詳細は令和9年4月下旬頃に掲載しますので、以下のURLからご確認ください。

入試成績開示案内ページ（URL）<https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/kaiji.html>

7 その他の注意点

- (1) 令和8年度入試以前の個人成績については開示しません。
- (2) 上記開示期間外における成績開示は行っていません。
- (3) 郵送、電話、メール及び学生部入試課の窓口での開示請求については受け付けません。
- (4) 開示期間中の閲覧状況にかかわらず成績開示請求手数料が発生します。期間中に閲覧しない場合でも既納の手数料の返還はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

○問題及び正解・解答例の公表

入学者選抜終了後、「問題」及び「正解・解答例」を本学が指定する時期に本学ホームページ（<https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/kakomon.html>）上で公表します。（国際バカロレア選抜を除く。）

なお、次の点に留意してください。

- 1 正解・解答例については「例示」であり、複数の正解・解答例があり得ます。
- 2 正解・解答例に代えて、出題意図を公表する場合があります。
- 3 本学の問題又は正解・解答例を利用（複製・譲渡）する場合は、所定の書類を学生部入試課に必ず提出してください。

XV 障害等のある入学志願者の事前相談

学校教育法施行令第22条の3に定める障害等（次表参照）のある志願者又は発達障害のある志願者で、その障害等の程度に応じ、受験上及び修学上の特別な配慮を必要とする者は、事前に本学と相談してください。

なお、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している場合も事前相談が必要です。

区 分	障 害 の 程 度
視 覚 障 害 者	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴 覚 障 害 者	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢 体 不 自 由 者	1 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないもののうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病 弱 者	1 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの

1 相談の申請期間

原則として、各選抜区分の出願期間開始日の14日前までとします。

2 事前相談の方法（申請書類、提出方法等）

本学ホームページの「障害等のある入学志願者の事前相談について」をご覧ください、事前相談の流れや申請書類等を必ずご確認のうえ、学生部入試課に郵送でご提出ください。

（URL）<https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/jizensoudan.html>

3 事前相談における留意事項

- (1) 事前相談の内容によっては、本学での試験実施までに対応が間に合わず、特別な配慮が講じられない場合がありますので、できるだけ早い時期にご申請ください。
- (2) 出願を予定している複数の選抜区分・学部について同時に事前相談を行う場合、申請内容が同一であれば、事前相談書やその他申請書類等は1部のみの提出で差し支えありません。
- (3) 事前相談のための申請書類は、出願書類等に同封せずに別途送付してください。
- (4) 申請書類等受領後、内容等の確認のため、申請者に問い合わせを行う場合があります。

4 事前相談に関する問い合わせ先及び書類送付先

〒890-8580 鹿児島市郡元一丁目21-24 鹿児島大学学生部入試課入試係
E-mail : nyushi@kuas.kagoshima-u.ac.jp TEL : 099-285-7355
（土曜日・日曜日・祝日・大学が指定する休日を除きます。）

XII 学生寮、入学料・授業料免除、入学料徴収猶予及び奨学金等

次の項目の詳細については、鹿児島大学学生部学生生活課に問い合わせてください。

項目	担当係	電話番号
学生寮	学生企画係	099-285-7340
入学料・授業料免除、入学料徴収猶予	経済支援係（免除担当）	099-285-7312
奨学金	経済支援係（奨学金担当）	099-285-8154

※ 土曜日・日曜日・祝日・大学が指定する休日を除きます。

1 学生寮

本学には、学生の居住施設としての学生寮及び外国人留学生のための国際交流会館があります。

学生寮に入寮を希望する場合は、本人の申請に基づき選考を行い、経済的困窮度の高い者から優先的に入寮が許可されます。

なお、学生寮に入寮できる条件は、原則として、自宅から公共交通機関を利用して通学に90分以上を要する者です。

(1) 概要

令和8年7月現在

寄 宿 舎 名	と 唐 湊 寄 宿 舎		さくらがおか 桜ヶ丘寄 宿 舎	
男 女 の 別	男 子 寮		女 子 寮	
建 物 名	A 棟	B 棟	唐 湊 女 子 寮	桜ヶ丘女子寮
収 容 定 員	76人	92人	81人	99人
寄 宿 料（月 額）	4,300円	4,300円	4,300円	5,900円
寮 構 造	鉄筋5階建	鉄筋5階建	鉄筋4階建	鉄筋5階建
建 築 年 度	昭和57年	昭和58年	昭和41年 平成13年全面改装	昭和49年 平成20年一部改装
居 室 の 形 態	個室	個室	個室	個室
入居対象学部等	全学部 (大学院学生を含む。)		医学部・歯学部を除く 全学部 (大学院学生を含む。)	医学部・歯学部のみ (大学院学生を含む。)
寮から各キャンパスへの通学所要時間	※郡元キャンパスまで、徒歩約15分 ※下荒田キャンパス（水産学部）まで、徒歩約30分 ※桜ヶ丘キャンパス（医学部・歯学部）まで、バス、電車等を利用し約1時間			桜ヶ丘キャンパス内 (医学部・歯学部)
諸 経 費 (光熱水費など)	月額12,000円			
管 理 人 の 勤 務 時 間	平日10時～17時		平日9時～17時	平日10時～17時
所 在 地	〒890-0081 鹿児島市唐湊三丁目3-1			〒890-0075 鹿児島市 桜ヶ丘八丁目35-1
そ の 他 設 備 等 に つ い て	食事なし（自炊可能） キッチン、トイレ、浴室、洗面所は共同 洗濯機、乾燥機を各階に設置			

※ 寮にはインターネット光回線が配線されていますので、インターネット（Wi-Fi）は各個人でインターネット業者（プロバイダ）と契約すれば利用できます（使用料は個人負担）。

※ 寮にエレベーターはありません。なお、バリアフリー化（スロープ、身障者用トイレ、手すり）については未整備です。

(2) 学生寮への入寮手続について

学生寮への入寮を希望する者は、次の内容を確認し、入寮者募集要項及び入寮願書を取得のうえ、申請してください。

① 入寮者募集要項及び入寮願書の公表 令和8年12月中旬

② 取得方法

● 本学ホームページからダウンロード（A4用紙に印刷）

（URL）<https://www.kagoshima-u.ac.jp/education/ryou.html>

「鹿児島大学」→「入学希望」→「入学時の必要経費、奨学金等」の「学生寮」にアクセス

● 郵送による請求

返信用封筒（「角形2号」封筒に180円切手を貼付し、請求者の郵便番号、住所及び氏名を明記したもの）を同封のうえ、請求する封筒の表に「学生寮入寮願書請求」と朱書きし、令和9年1月21日（木）必着で下記⑤の担当部署に郵送してください。なお、必ず出願関係書類とは別に送付してください。

③ 申請受付期間

令和9年1月22日（金）～2月5日（金）17時必着

④ 入寮選考結果の通知

対象	通知日
一般選抜（前期日程）、総合型選抜（AO型選抜及び自己推薦型選抜）、学校推薦型選抜Ⅰ及びⅡ、国際バカロレア選抜、私費外国人学部留学生選抜、学部編入学及び大学院入学予定者	令和9年3月9日（火）
一般選抜（後期日程）	令和9年3月23日（火）

⑤ 担当部署

〒890-0065 鹿児島県鹿児島市郡元一丁目21-30

鹿児島大学学生部学生生活課学生企画係（共通教育棟1号館1階）

2 アパート・マンション・食事付下宿について

学生用のアパート・マンション・食事付下宿については、鹿児島大学生生活協同組合で紹介しています。

(1) 紹介時期 通年

(2) 場所 鹿児島大学生協すまいの窓口（中央食堂の裏）

※2月中旬～3月末は特設会場にて実施します。

以下のURL又は二次元バーコードよりご確認ください。

https://coop.kyushu-bauc.or.jp/ku-coop/newlife/contents/contents_261.html

(3) 問い合わせ先 鹿児島大学生生活協同組合すまいの窓口 TEL：099-255-3427



インターネットでのお部屋探しについては「鹿児島大学生協お部屋探し」で検索いただくか、以下のURL又は二次元バーコードよりご確認ください。

○お部屋探しについて

<https://www.kyushu.u-coop.com/kagoshima-university>



また、鹿児島大学生生活協同組合では受験前からお部屋の合格前仮予約ができる制度を実施しています。制度の詳細については、鹿児島大学生生活協同組合すまいの窓口までご連絡いただくか、以下のURL又は二次元バーコードよりご確認ください。

○合格前仮予約について

https://coop.kyushu-bauc.or.jp/ku-coop/newlife/contents/contents_262.html



3 入学科・授業料免除

国の『高等教育の修学支援新制度』が定める授業料等減免制度に基づき、入学科及び授業料を減免する制度があります。この制度は、日本学生支援機構の給付奨学金に採用された者に対し、奨学金の支援区分（第Ⅰ～Ⅳ区分）及び多子世帯判定に基づき、入学科及び授業料を減免（減額又は免除）するものです。

4 入学料徴収猶予

経済的理由により納付期限までに入学料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者、入学前1年以内に学資負担者が死亡した者、本人又は学資負担者が地震や風水害などの災害を受けたことにより、納付期限までに入学料の納付が困難であると認められる者には、本人の申請に基づき選考のうえ、入学料の徴収を一定期間猶予する制度があります。

なお、日本学生支援機構の給付奨学金を入学手続時点で申請中の者または入学後に申請予定の者は、給付奨学金の採用が決定するまで入学料の徴収が一定期間猶予されます。

入学料・授業料免除及び入学料徴収猶予の申請手続きについては、合格者発表時に本学ホームページに掲載される「入学ガイドブック」でご案内するほか、本学ホームページ（教育・学生生活→学費・経済支援、授業料免除及び入学料免除・徴収猶予）にも概要を掲載していますので、必ず確認してください。

5 奨学金

(1) 日本学生支援機構奨学金

学業・人物ともに優秀であって経済的理由により修学が困難と認められる学生に対し、本人の申請に基づき選考のうえ、奨学金が貸与・給付されます。

奨学金の種類には、貸与奨学金と給付奨学金があります。

【貸与奨学金】（金額は令和8年度）

貸与奨学金には、「第一種奨学金（無利子）」と「第二種奨学金（有利子）」があり、第一種・第二種の併用貸与も可能です。また、1年次において入学月を始期として奨学金の貸与を受ける者は、「入学時特別増額貸与奨学金（有利子）」を併せて申請することが可能です。（編入生の場合は、編入学年月を貸与始期とする者のみ）

貸 与 奨 学 金	種 別	貸 与 額
	第一種奨学金 （無利子）	自宅通学：20,000円、30,000円、45,000円 自宅外通学：20,000円、30,000円、40,000円、45,000円、51,000円
	第二種奨学金 （有利子）	20,000円～120,000円の間で1万円単位で選択可
	入学時特別増額貸与奨学金 （有利子）	100,000円、200,000円、300,000円、400,000円、500,000円

【給付奨学金】（金額は令和8年度）

給付奨学金は、『高等教育の修学支援新制度』の一つとして、令和2年度より新たに開始された返還義務のない奨学金です。貸与奨学金との併給も可能です。給付奨学金の受給者は、入学料及び授業料減免の対象となりますが、別途手続きが必要です。

給 付 奨 学 金	学種・世帯の所得 金額に基づく区分	通学形態	
		自宅通学	自宅外通学
	第Ⅰ区分	29,200円 (33,300円)	66,700円
	第Ⅱ区分	19,500円 (22,200円)	44,500円
	第Ⅲ区分	9,800円 (11,100円)	22,300円
	第Ⅳ区分	7,300円 (8,400円)	16,700円

※ 生活保護（扶助の種類を問いません）を受けている生計維持者と同居している人及び社会的養護を必要とする人で児童養護施設等から通学する人は、上表のカッコ内の金額となります。

また、第一種奨学金との併給の場合、第一種奨学金の貸与月額が制限されます。

※ 併給調整に伴う第一種奨学金の制限月額は、日本学生支援機構サイトでご確認ください。

(2) 鹿児島大学離島出身者支援スタートアップ奨学金

鹿児島県内の離島地域に所在する小学校、中学校又は高等学校を卒業し、鹿児島大学の第1年次に入学した学部生のうち、入学年度の本学前期分授業料免除を申請のうえ、許可された学生^{*}に予算の範囲内で最大25万円を給付する制度です。

※ ただし、支援区分「多子世帯」(授業料免除のみ)に該当する学生は対象外とします。

(3) その他の奨学金

日本学生支援機構のほかに、都道府県市町村奨学金や各種団体奨学金があり、本人が直接出願するものと大学を通して行うものがあります。

なお、団体等によっては、日本学生支援機構やその他の奨学金との重複採用を認めないことがあります。

6 保険

(1) 学生教育研究災害傷害保険

体育実技や実験実習・課外活動中には、万全の注意を払っていても不幸にして不慮の事故により負傷・後遺障害といった災害を被ることがあります。

このような正課中、学校行事中及び課外活動中に被った災害・傷害(体育実技・課外活動中のケガ、実験中の火傷等)に対する補償制度として、「学生教育研究災害傷害保険」があります。この保険は通学中等担保特約付きとなっていて、通学中の事故についても補償されます。

その他、日本国内外において他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害を補償する制度として「学研災付帯賠償責任保険」があり、Aコース(正課中、学校行事中、課外活動中及びその往復(Bコースの補償範囲を含む))、Bコース(インターンシップ、教職資格活動等、ボランティア活動及びその往復)及びCコース(医療関連実習及びその往復(Aコース・Bコースの補償範囲含む))があります。

この保険は「学生教育研究災害傷害保険」に加入した者のみ加入でき、入学後、必要に応じて加入することになります。

学 部	保険料(掛金)	学 部	保険料(掛金)
法 文 学 部 教 育 学 部 理 学 部 医学部(保健学科)	「学生教育研究災害傷害保険」 3,300円(4年間分)	医学部(医学科) 歯 学 部 共同獣医学部 (共同獣医学科)	「学生教育研究災害傷害保険」 4,800円(6年間分)
工 学 部 農 学 部 水 産 学 部 共同獣医学部(畜産学科)	「学研災付帯賠償責任保険」 Aコース 340円(1年間分) Bコース 210円(1年間分)		「学研災付帯賠償責任保険」 Aコース 340円(1年間分) Bコース 210円(1年間分) Cコース 500円(1年間分)

(注) 保険料は、改定されることがあります。

詳しくは鹿児島大学生活協同組合(TEL:099-255-0131)に問い合わせてください。

(2) 学生総合共済・学生賠償責任保険

鹿児島大学生活協同組合が扱っている24時間保障の「CO・OP学生総合共済・学生賠償責任保険」は、学内外の日常生活で生じるスポーツ事故、交通事故、一時的な病気、その他について必要な補償が受けられる制度です。

詳しくは、鹿児島大学生活協同組合(TEL:099-255-0131)に問い合わせてください。

7 入学時の必要経費

入学料282,000円、授業料(半期分)267,900円のほかに学友会費(4年間分)20,000円[医学部医学科、歯学部及び共同獣医学部共同獣医学科は(6年間分)29,200円]、教科書代15,000円~30,000円程度の所要経費が見込まれます。

その他、学部によっては、後援会費等の諸経費が別途必要な場合があります。詳しくは、各学部の担当係(裏表紙参照)に問い合わせてください。

※ 共同獣医学部共同獣医学科では、講義、演習及び実験・実習に伴う必要な交通費・宿泊費などの経費について、学生負担をお願いする場合があります。

高等学校長の推薦書

令和 年 月 日

鹿児島大学長 殿

高等学校名

学校長名

学校長印

記載責任者名

貴大学学生募集要項（学校推薦型選抜Ⅱ）に基づき、以下のとおり責任をもって推薦します。

志願学部	学部	志願学科等	学科 課程
			コース（教科名等： ） プログラム (注) 1. 一般枠 2. 地域教員希望枠

フリガナ	高等学校の 学科	卒業見込
生徒氏名		卒業

推薦理由	
------	--

(注) 教育学部学校教育教員養成課程初等教育コース一般の志願者は、該当する募集枠の数字を○で囲むこと。

※「高等学校長の推薦書記入上の注意」を参照のうえ、記載してください。(厳封、片面1ページ印刷、A4サイズ)

高等学校長の推薦書記入上の注意

1. 「志願学部」及び「志願学科等」欄について

- (1) 募集要項9頁に記載している学部及び学科等を正確に記入してください。
- (2) 「志願学科等」は、該当する学科等を○で囲んでください。
- (3) 「教科名等」は、教育学部学校教育教員養成課程初等教育コースについては一般、音楽、保健体育のいずれか、中等教育コースについては国語、社会、英語、数学、理科のいずれかを記入してください。
- (4) 教育学部学校教育教員養成課程初等教育コース一般の志願者については、該当する募集枠の数字を○で囲んでください。

2. 「高等学校の学科」欄について

- (1) 高等学校の学科名を記入のうえ、「卒業見込」、「卒業」のいずれかを○で囲んでください。
- (2) 「卒業」に該当するのは、教育学部学校教育教員養成課程初等教育コース一般（地域教員希望枠）、理学部理学科、医学部医学科、歯学部歯学科又は農学部農学科に出願する場合のみです。ただし、教育学部学校教育教員養成課程初等教育コース一般（地域教員希望枠）、理学部理学科及び歯学部歯学科の志願者は令和8年3月の卒業者に、農学部農学科の志願者は令和6年3月以降の卒業者に限ります。

3. 「推薦理由」欄について

- (1) 推薦する理由を「学業」「人物」「課外活動（社会活動を含む。）」などの観点から具体的に記入してください。なお、それぞれの観点における記入すべき内容を以下に例示します。
「学業」：授業中の活動、勉学の自発性・計画性・持続性・理解力・創造的思考力等
「人物」：調査書の特別活動の記録欄等を踏まえた具体例
「課外活動」：ホームルーム又は生徒会の役員、所属クラブ及びクラブ内での役割、クラブ活動の状況、校外での団体活動等
- (2) 卒業後時間が経っている既卒者の推薦を行う場合には、責任をもって推薦できる理由を具体的に記入してください。
- (3) 加えて、本人の進学希望の理由（意志・意欲・熱意等）や生活態度、趣味、特技、在学中に取得した検定資格等、その他本人について特記すべき事項があれば記入してください。

4. 推薦書の提出について

- (1) 手書き又はパソコンでの作成いずれも可としますが、推薦理由の枠の大きさを変更することは認められませんので、推薦書は必ず片面（1ページ）で作成してください。
- (2) A4サイズに印刷し、学校長印を押印後、必ず厳封したものを提出してください。
- (3) 昨年度以前の様式、様式の改変や項目が不足している等、所定の様式と異なる場合、不備書類として取り扱い、受理しない場合がありますので注意してください。

自己推薦書

【法文学部法経社会学科法学コース】

フリガナ		受験番号	インターネット出願登録サイトから出力した 出願確認票に記載の受験番号（6桁）を記入 してください。
氏 名			

- 1 高校時代に打ち込んだこと、印象に残ったこと及び自己アピールを600字程度で書いてください。

見 本

※パソコンでの作成も可とします。ただし、パソコンで作成する場合は枠の大きさやフォントサイズ等の書式を変更しないでください。

フリガナ		受験番号	インターネット出願登録サイトから出力した 出願確認票に記載の受験番号（6桁）を記入 してください。
氏 名			

2 志願学科を選んだ理由及びこの学科で学びたいことについて 600 字程度で書いてください。

見 本

※パソコンでの作成も可とします。ただし、パソコンで作成する場合は枠の大きさやフォントサイズ等の書式を変更しないでください。

志 望 理 由 書

【教育学部初等教育コース一般（地域教員希望枠）、農学部農学科】

志望学部	学部	受験番号	インターネット出願登録サイトから出力した 出願確認票に記載の受験番号（6桁）を記入し てください。
フリガナ			
氏 名			

志望する理由と入学後の抱負について、あなたのこれまでの活動・経験と関連させながら具体的に
800 字程度で記入してください。

見 本

※パソコンでの作成も可とします。ただし、パソコンで作成する場合は枠の大きさやフォントサイズ等
の書式を変更しないでください。

音楽実技活動の実績調書

教育学部学校教育教員養成課程 初等教育コース 音楽

フリガナ				生年月日			
氏名				平成 年 月 日			
出身学校等							
都道府県		高等学校 中等教育学校 学 校		令和 年 月 卒業見込み			
受賞歴等の欄に記載する 音 楽 実 技 種 目							
主たる音楽系部活動・ 音 楽 系 団 体 名				通算経験 年 数			
部活動・団体役員経験		役職名					
受賞歴等	コンクール・演奏 会等の正式名称	年月	主 催 者	会 場	演奏楽器名・ 演奏パート名等	成 績 ・ 記 録 (詳しく記入してください。)	
	国際 全国 地方ブロック 県 他	令和 年 月					
	国際 全国 地方ブロック 県 他	令和 年 月					
	国際 全国 地方ブロック 県 他	令和 年 月					
	国際 全国 地方ブロック 県 他	令和 年 月					
	国際 全国 地方ブロック 県 他	令和 年 月					
その他							
本書の記載事項に誤りがないことを証明します。 令和 年 月 日							
学 校 名		学 校 長 印		記載責任者		印	
所 在 地							
学 校 長 名							

本調書は、高等学校長が作成・押印のうえ、厳封してください。また、裏面「記入上の注意事項」を参照してください。
本調書に記載した実績を証明するプログラム、賞状及び各種検定グレード証明書等の写し（A4サイズで印刷）を添付してください。

記入上の注意事項

- ※欄は記入しないでください。
- 受賞歴等の欄に記載する音楽実技種目は、個人で取り組んでいる実技種目や部活で担当している実技種目のうち、記載する受賞歴等に該当する種目を記入してください。
例：フルート、ピアノ
- 役職名は、部活動や音楽系団体において経験した部長・副部長・パートリーダー等を記入してください。
- 各種検定グレード等の取得者は、グレードレベル等を具体的に「その他」の欄に記入してください。また、そのグレードの証明書等の写しを本票とともに同封して提出してください。
例：ヤマハエレクトーン演奏グレード4級、カワイピアノグレードテスト5級
- 受賞歴等については、得意とする演奏分野や楽器について高等学校在学中に出場したコンクールや演奏会のうち（高等学校単位で出場したものだけに限りません。例えば個人参加のコンクールやリサイタル、学校外の音楽団体等の演奏会も含みます）、良い成績を修めたものや重要度が高いと判断するものを、次の記入例にならって、5つまで記入してください。

記入例（合唱、吹奏楽、ピアノ、声楽、外部音楽活動）

	コンクール・演奏会等の 正式名称	年月	主催者	会場	演奏楽器名・ 演奏パート名等	成績・記録 (詳しく記入してください。)
受賞歴等	第〇回全日本合唱コンクール 全国大会 [国際 全国 地方ブロック 県 他]	令和 〇年 〇月	全日本合唱 連盟、朝日 新聞社	〇〇文化 会館	アルトパート	合唱部として〇賞受賞
	第〇回九州吹奏楽コンクール 高等学校A部門 [国際 全国 地方ブロック 県 他]	令和 〇年 〇月	九州吹奏楽 連盟、朝日 新聞社	〇〇シン フォニー ホール	フルートパート	吹奏楽部として〇賞受賞
	第〇回南日本音楽コンクール ピアノ部門 [国際 全国 地方ブロック 県 他]	令和 〇年 〇月	南日本新聞 社	鹿児島 市民文化 ホール第2	個人	〇賞受賞
	第〇回鹿児島県高等学校音楽 コンクール声楽部門 [国際 全国 地方ブロック 県 他]	令和 〇年 〇月	鹿児島県高等学校 文化連盟、鹿児島 県高等学校教育研究 会音楽部会	霧島国際音楽 ホール	個人	〇賞受賞
	第〇回MBCユースオーケストラ 定期演奏会 [国際 全国 地方ブロック 県 他]	令和 〇年 〇月	MBC南日 本放送	鹿児島 市民文化 ホール第1	バイオリン パート	定期演奏会に出演。出演者数 80名。バイオリンパート20名。 〇〇作曲の交響曲第〇番とバレエ 音楽《〇〇》を演奏した。
その他 ヤマハエレクトーン演奏グレード4級（ヤマハ音楽振興会、令和〇年〇月〇日取得） 第〇回鹿児島県高等学校音楽コンクールにおいて優秀ピアノ伴奏者賞を受賞（鹿児島県高等学校 文化連盟、鹿児島県高等学校教育研究会音楽部会、霧島国際音楽ホール、令和〇年〇月〇日）						

- コンクール・演奏会等は正式の名称を記入してください。[] 内は当該コンクール・演奏会等の規模について、該当するものを○で囲んでください。
- 成績・記録は個人・団体など具体的に記入してください。定期演奏会等の発表記録は、演出・役柄等の役割、題名、出演者数等を明記してください。
- 記載したコンクール・演奏会等の成績・記録を証明できるもの（賞状、プログラム等）の写しを本票とともに同封して提出してください。
- その他の欄には高等学校時代の活動について、次のような項目に該当することがあれば、具体的に記入してください。また、それを証明できるもの（賞状、プログラム等）の写しを本票とともに同封して提出してください。
 - 全国・地方・県選抜団体のメンバーに推薦又は選ばれた経験
 - その他特筆すべき事項
- 本調書は、高等学校長が作成・押印のうえ、厳封し、封筒の表に「音楽実技活動の実績調書在中」と記入のうえ、他の出願書類とともに提出してください。
- 本調書に記載した実績を証明するプログラム、賞状及び各種検定グレード証明書等の写し（A4サイズで印刷）を添付してください。

令和9年度 鹿児島大学 学校推薦型選抜Ⅱ

実技検査受験種目届

教育学部学校教育教員養成課程 初等教育コース 音楽

受験番号	※インターネット出願登録サイトから出力した出願確認票に記載の受験番号（6桁）を記入してください。
フリガナ	
氏 名	

ピアノ受験曲	作曲者名「	」
	曲 名「	」
	作品番号「	」
	楽 章「	」
その他の楽器 受験曲 (希望者のみ)	楽 器 名「	」
	作曲者名「	」
	曲 名「	」
声乐受験曲	作曲者名「	」
	曲 名「	」

- (注) 1 ピアノは、作曲者名、曲名、作品番号、楽章を記入してください。
- 2 その他の楽器での受験希望者は、その楽器名、作曲者名及び曲名を記入し、楽譜（楽譜の右上に受験番号（6桁）、志願者氏名及び楽器名を記入したもの）を提出してください。
- 3 声乐は、作曲者名、曲名を記入し、楽譜（楽譜の右上に受験番号（6桁）及び志願者氏名を記入したもの）を提出してください。
- 4 出願後の変更は認めません。

令和9年度 鹿児島大学 学校推薦型選抜Ⅱ

実技調書

教育学部学校教育教員養成課程
初等教育コース 保健体育

受験番号

※記入しないでください。

フリガナ						生年月日			
氏 名						平成	年	月	日
出身学校等									
都道府県					高等学校 中等教育学校 学 校		年 月 卒業見込み		
主たる運動部活動名						通算経験			
運 動 部 役 員 経 験						役職名		年 数	
競 技 歴	競技会・発表会 等の正式名称	年月	主 催 者	会 場	出 場 種 目 ポジション	成 績 ・ 記 録 (詳しく記入してください。)			
	国際 全国A 全国B 地方ブロック 県 他	令和 年 月							
	国際 全国A 全国B 地方ブロック 県 他	令和 年 月							
	国際 全国A 全国B 地方ブロック 県 他	令和 年 月							
その他									
本書の記載事項に誤りがないことを証明します。 令和 年 月 日									
学 校 名 所 在 地 学 校 長 名			学校長印			記載責任者			印

本調書は、高等学校長が作成・押印のうえ、厳封してください。また、裏面「記入上の注意事項」を参照してください。
本調書に記載した入賞歴がある場合は証明する資料の写し（A 4 サイズで印刷）を添付してください。

記入上の注意事項

- ※欄は記入しないでください。
- 役職名は、クラブにおいて経験した主将・副主将・主務等を記入してください。
- 資格取得者は、段位等を具体的に「その他」の欄に記入してください。
例：スキー1級、柔道2段、剣道2段
- 競技歴については、得意とするスポーツ種目について高等学校在学中に出場した大会のうち（高校単位で出場したものだけに限りません。例えば県選抜等も含みます。）、良い成績を修めたものを次の記入例にならって、3つまで記入してください。

記入例（陸上、柔道、ダンス、体操競技、バスケットボール）

	競技会・発表会等の正式名称	年月	主催者	会場	出場種目 ポジション	成績・記録 (詳しく記入してください。)
競技歴	第〇回全国高等学校総合体育大会「陸上競技」 国際 全国A 全国B 地方ブロック 県 他	令和 〇年 〇月	全国高等学校体育連盟	〇〇県陸上競技場	走り幅跳び	予選記録〇〇 m 〇〇 cm 決勝記録〇〇 m 〇〇 cm (第〇位)
	第〇回全国高等学校総合体育大会「柔道競技」〇〇県予選 国際 全国A 全国B 地方ブロック 県 他	令和 〇年 〇月	〇〇県高等学校体育連盟	〇〇県武道館	個人 団体（正） 両方に出場	団体は3回戦進出 先鋒として出場し、2勝1分け 個人（-78kg）は、3回戦対〇〇選手（〇〇高校）に僅差負け
	第〇回全日本高校・大学ダンスフェスティバル 国際 全国A 全国B 地方ブロック 県 他	令和 〇年 〇月	日本女子体育連盟	〇〇県文化ホール		「鼓動」（15人）を創作したコンクール部門本選に出場した
	第〇回九州ジュニア体操競技選手権大会 国際 全国A 全国B 地方ブロック 県 他	令和 〇年 〇月	全日本ジュニア体操クラブ連盟	〇〇県体育館	（正）	個人総合〇位 ゆか 〇位
	第〇回全国高等学校体育大会「バスケットボール競技」 国際 全国A 全国B 地方ブロック 県 他	令和 〇年 〇月	全国高等学校体育連盟	〇〇県体育館	レギュラー、補欠の別 エントリー、エントリー外別及びポジション	3回戦進出
その他 県選抜バスケットボール大会、得点王（3試合で85点）の表彰 金鷲旗柔道大会対〇〇高校、5人抜き表彰 剣道2段（全剣連発行、令和〇年〇月〇日）						

- (1) 競技会・発表会は正式の名称を記入してください。[]内は当該大会の規模について、該当するものを〇で囲んでください。ただし、国際大会は日本代表として出場したもの、全国Aは地方大会の予選を経たもの、全国Bは予選を経ずに各高校からただちに参加できる大会を意味します。
- (2) 出場種目・ポジションの欄には正・補欠を区別するほか、記入例に従って明記してください。
- (3) 成績・記録は個人・団体・リレーなど具体的に記入してください。ダンス等の発表記録は、創作・出演等の役割、題名、出演者数等を明記してください。
- 5 その他の欄には高校時代の活動について、次のような項目に該当することがあれば、具体的に記入してください。
 - (1) 全国・地方・県選抜チーム・国体（最優秀選手賞、ベストプレイヤー賞、得点王等）に推薦又は選ばれた経験
 - (2) その他特筆すべき事項
- 6 本調書は、高等学校長が作成・押印のうえ、厳封し、封筒の表に「実技調書在中」と記入のうえ、他の出願書類とともに提出してください。
- 7 本調書に記載した入賞歴がある場合は証明する資料の写し（A4サイズで印刷）を添付してください。

誓 約 書

私は鹿児島大学医学部医学科学学校推薦型選抜Ⅱに出願するに当たり、鹿児島県医師修学資金貸与制度（地域枠制度）における下記の従事要件及び離脱要件等に同意することを誓います。

記

【従事要件】

- 1 医師免許の取得後直ちに知事が定める病院が実施する臨床研修に従事すること。
- 2 上記1の臨床研修を修了後、貸与期間の2倍に相当する期間内（12年間）に、1年間知事が定める病院で実務研修に従事し、かつ、通算して6年間へき地医療機関等においてその業務に従事すること。

【離脱要件等】

- 1 大学在籍中に次のいずれかに該当するに至ったときは、貸与契約が解除され、地域枠制度を離脱すること。
 - (1) 退学したとき。
 - (2) 心身の故障のため修学の見込みがなくなると認められるとき。
 - (3) 学業成績が著しく不良と認められるとき（留年等により修学の見込みがなくなると認められるとき）。
 - (4) 修学資金の貸与を受けることを辞退したとき（休学部又は転学科のときに限る。）。
 - (5) 死亡したとき。
 - (6) その他修学資金の貸与の目的を達成する見込みがなくなると認められるとき。
- 2 大学卒業後に次のいずれかを満たすことができなかったとき又は死亡したときは、地域枠制度を離脱すること。
 - (1) 大学卒業後2年以内に医師の免許を取得すること。
 - (2) 医師免許の取得後直ちに知事が定める病院が実施する臨床研修に従事すること。
 - (3) 上記(2)の臨床研修を修了後、貸与期間の2倍に相当する期間内（12年間）に、1年間知事が定める病院で実務研修に従事し、かつ、通算して6年間へき地医療機関等においてその業務に従事すること。
- 3 次のいずれかに該当しない事由により地域枠制度を離脱した場合は、県の同意を得ずに地域枠制度を離脱したことになること。
 - (1) 退学、転学部又は転学科したとき。
 - (2) 心身の故障のため修学又は義務履行の見込みがなくなると認められるとき。
 - (3) 大学卒業後2年以内に医師の免許を取得できないとき。
 - (4) 死亡したとき。

鹿児島県知事 殿
鹿児島大学医学部長 殿

年 月 日

出願者	現住所
	氏名 (自署)
親権者 (後見人)	現住所
	氏名 (自署)

※ 出願者は必ず記載、親権者（後見人）については、出願者が未成年の場合のみ記載

令和9年度 鹿児島大学共同獣医学部共同獣医学科 学校推薦型選抜Ⅱ
確 約 ・ 確 認 書

鹿児島大学共同獣医学部長 殿

私は、鹿児島大学共同獣医学部共同獣医学科に入学した際には、鹿児島県内における産業動物関連の獣医師として従事しようとする強い意欲と情熱を持ち続け、学業に励み、入学後に「鹿児島県獣医師養成確保修学資金」あるいは「鹿児島県獣医師確保対策修学資金」の貸与を受け、学部の特別養成プログラム^(注1)を履修することが可能で、卒業後は鹿児島県あるいは鹿児島県農業共済組合の獣医師として勤務し、鹿児島県の産業動物の獣医療に貢献することを確約します。

令和 年 月 日

志願者

住所

氏名(自署)

生年月日 平成 年 月 日

鹿児島大学共同獣医学部長 殿

私は、志願者 が、鹿児島大学共同獣医学部共同獣医学科に入学した際には、鹿児島県内における産業動物関連の獣医師として従事しようとする強い意欲と情熱を持ち続け、学業に励み、入学後に「鹿児島県獣医師養成確保修学資金」あるいは「鹿児島県獣医師確保対策修学資金」の貸与を受け、学部の特別養成プログラム^(注1)を履修することが可能で、卒業後は鹿児島県あるいは鹿児島県農業共済組合の獣医師として勤務し、鹿児島県の産業動物の獣医療に貢献することを確約したことを確認しました。

令和 年 月 日

保証人等

住所

氏名(自署)

(注1)「特別養成プログラム」は、夏季あるいは春季休業中に鹿児島県内の産業動物関連施設において実施する獣医師養成のための特別研修で、鹿児島県や鹿児島県農業共済組合の獣医師が指導を担当するものです。



鹿児島大学 各学部等入試担当係の問い合わせ先一覧

学部地区	学部等	担当係名	所在地	電話番号
郡元キャンパス	学生部入試課	入試係	〒890-8580 鹿児島市郡元一丁目 21-24 E-mail : nyushi@kuas.kagoshima-u.ac.jp ※回答に正確を期すため、メールでの問い合わせを推奨しております。	099-285-7355
	法文学部	学生係	〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目 21-30	099-285-7525
	教育学部	教務係	〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目 20-6	099-285-7713
	理学部	学生係	〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目 21-35	099-285-8025
	工学部	学生係	〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目 21-40	099-285-3066
	農学部	農学学生係	〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目 21-24	099-285-8550
	共同獣医学部	獣医学学生係		099-285-3553
桜ヶ丘キャンパス	医学部	医学教務係	〒890-8544 鹿児島市桜ヶ丘八丁目 35-1	099-275-6721
		保健学教務係		099-275-6724
	歯学部	歯学教務係		099-275-6040
下荒田キャンパス	水産学部	学生係	〒890-0056 鹿児島市下荒田四丁目 50-20	099-286-4040

【鹿児島大学入試案内ホームページ】

<https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/>



【学部入試についてのお問い合わせフォーム】

<https://www.kagoshima-u.ac.jp/contact/exam.html>

